

第六十七回帝國議會
衆議院

營業收益稅法中改正法律案委員會會議錄(速記)第七回

會議

昭和十年三月十四日(木曜日)午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木暮武太夫君

理事小笠原三九郎君理事田尻 生五君

理事原 淳一郎君

松村 光三君

蔭山 貞吉君

大山斐瑳麿君

倉元 要一君

田島勝太郎君

川淵 洽馬君

小池 四郎君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 高橋 是清君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官男爵 矢吹 省三君

大藏參與官 豐田 收君

大藏省主稅局長 石渡莊太郎君

大藏書記官 入間野武雄君

大藏書記官 大矢半次郎君

大藏書記官 谷口 恒二君

陸軍政務次官子爵 土岐 章君

陸軍一等主計正 大城戸仁輔君

海軍主計中將 村上 春一君

海軍主計大佐 石黒 利吉君

農林省山林局長 村上龍太郎君

農林省蠶絲局長 井野 碩哉君

商工省鑛山局長 小島 新一君

商工書記官 新倉 利廣君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

內務技師 松尾 仁君

農林技師 間部 彰君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

(贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル件)(政府提出)

昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)

關稅法中改正法律案(政府提出)

○木暮委員長 開會致シマス、大藏大臣ガ

御見エニナリマシタカラ、大藏大臣ニ對スル質疑ヲ成ベク本日前中ニ終了シタイト思ヒマスカラ、其積リデ御進メヲ願ヒタイト思ヒマス、通告順ニ依ッテ發言ヲ許シマス——森田君

○森田委員 大藏大臣ニ御尋ヲ申上ゲマス

ガ、此關稅ノ事ハ獨リ昨日御話ノヤウニ歲入ノ事デアアル、産業ノ事デアアルト云フガ、

其兩者ニ私ハナルモノダト思フノデアリマ

スガ、斯ウ云フ御考ハ御有チニナルカドウ

カ、要スルニ我ガ國際貸借ノ上ヲ考ヘテ見

マスト云フト、我國デ出來ル生産品デ、需

要ニ對スル供給量ノ出來ル物ハ、成ベク外

國ノ物ヲ輸入サセナイヤウナ方法ニ行ク、

其事ガ多少品位トカ、品質トカ云フモノニ

付テ劣ルコトニナルト假定シテモ、國際貸

借ノ上ニ非常ニ利益ニナルノデヤナイカ、成

ベク外國品ハ避ケ得ラレル限リ避ケル、ソ

レニハ關稅ヲ安クスルドロデハナイ、高

クシナケレバ工合ガ惡イト思フ、詰リ貴石

ノ如キモノデモ下ゲヨウト云フ政府ノ御意

見ハ、昨日來ノ方針ヲ承ッテ見ルト、密輸入

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
關稅定率法中改正法律案(政府提出)
大正十三年法律第二十四號中改正法律案
(贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル件)(政府提出)
昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)
關稅法中改正法律案(政府提出)
鐵ノ輸入稅ニ關スル法律案(政府提出)

ヲ防ギ切レヌカラ下ゲヨウ、謂ハ、密輸入業者ト國家トノ間デ、國家ガ負ケタコトニナル、密輸入業者ヲ取締ルコトガ出來ナイ、出來ナイカラ、到頭國家ガ負ケテ密輸入業者ノ主張ヲ容レテ、關稅ハ十分ノ一ニモ引下ゲヨウト云フヤウナ、十分ノ一デヤナイカ、五デシタカ、從價十割デアッタモノヲ從價五割ニシヨウト云フノデアリマスガ、サウ云フ風ナ事ヲ行クコトニ依ッテ、矢張國際貸借ノ上ニハ、外國品ガドン／＼入ッテ來ル、而モ此貴石ノ類ノ如キハ、生活ニハ何等關係ハナイ、必需品デヤナイト云フ風ニ考ヘルノミナラズ、又是非トモ必要デアル昨日來議論ニナッテ居ル「アルミニウム」ノ如キモノニ對シテ、我國デ出來ルニモ拘ラズ之ニ對シテハ關稅ヲ設ケテ、我國ノ産業ヲ保護スルト云フ建前デ居ラレルト云フヤウナコトニナルノデアリマスガ、大藏大臣ノ考トシテハ、何處カ方針ヲ一ツノ所ヘ決メテ置カレタ方ガ、國家ノ國策上宜イノデヤナイカ、ソレニハ先ヅ必要ノナイヤウナ物ハ、關稅ヲ下グルドロデハナイ、

ウント上ゲテ置イテ、此輸入ヲ防グト同時ニ、我國デ出來ルヤウナ物ニ對シテハ、是ハ何處マデモ高率關稅トマデ行カヌデモ、我國ノ産業ノ保護ガ出來ルヤウニスル、モウ一ツ具體的ニ言ヘバ、日本デ出來ル生産品ノ販賣價格程度ニ外國品ガナルヤウニ、關稅ヲ設ケテ行ツテ、我國ノ産業ヲ保護スル、全然我國ニ無イ物ニ對シテハ、是ハ無稅デモ仕方ガナイト思フ、就中斯ウ云フ風ニ考ヘナケレバナリマセヌ、外國ニ原料ガ

トハ、私ハ恥掻キヂヤナイカト思フ、昨日公開ノ席上デ密輸入業者ノ方ヲ勝チニシテ、政府ガ負ケニナルヤウナ話ニナルト云フコトハ、私ハ遺憾ニ思フ、是等ニ對シテ大藏省ニ於テ一定ノ方針ガナイト、斯ウ云フ風ニナルノデナイカト思ヒマスガ、大藏大臣ハ此兩者ヲドウ御考ニナルカ、一ツ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 今ノ例ニ舉ゲラレタコト

ニ付テ、一々細カニ御答シナイガ、大體ニ於テ一定ノ方針ヲ定メテ、我國デ出來ル物ハ外國品ヲ何處マデモ防イデ、産業ヲ保護スル爲ニ關稅ヲ課ケテ、出來ナイ物ヲ稅ヲ下ゲテ行カナケレバナラス、苟モ我國ニ於テ供給ノ出來ル物ナラバ、外國品ハ入レナイヤウニスル、ソレガ此貿易ノ貸借關係ニモ及ンデ來ル、斯ウ云フ意見ダケレドモ、サウ單純ニ、机ノ上デ話スヤウナ譯ニハ、實際ニハ行カナイ、アナタノ言フヤウニ日本デ出來ル物ハ外國カラ入レナイヤウニシテ、益々日本ノ内地産業ヲ保護シテ行ッタラ宜イ、相手ノ國ト、今日ハ殊ニ、サモナクトモ互ニ今日デハ、餘所ノ國ノ品物ヲ成ベク入レナイヤウニ、又己レノ國ノ輸出品ニ對シテハ、競争者ガアレバソレヲ倒サントシテ騒イデ居ル時勢デアル、一定ノ方針ト

云ツタツテ言ヘヌト思フ、昨日申シタ通り稅ハ二種類、關稅ハ三ツノ點ニ於テ考ヘナケレバナラス、ソレハチヤント決ツテ居ル、ソレニ變化ハナイ、唯今ノ御話ニ此「アルミニウム」昨日カラ頻ニ「アルミニウム」ノコトヲ言ハレルガ、是ハ一體大藏省ニ對シテ細カク尋ネラレルノハ少シ見當違ヒダ、机ノ上ノ議論ナラバ、大藏省ノ稅務ニ關係シテ居ル事務官モ相當ニ知識ガアリマス、併ナガラ實際問題トシテハ、大藏省ハ其知識ヲ得ヨウガナイ、所管ノ省ノ事務官デナケレバ、實際ニ當ツテ調べ見ルコトハ出來ナイノダ、机上ノ議論ナラバ大藏省ハ十分出來ル、ソコヲ區別シテ考ヘテ貰ハナケレバナラス、ソレカラ又「アルミニウム」ノ話ガ頻ニ出ルガ、一方實際ノ事業者ノ方カラ聽イテ見ルト、ドウモマダ日本ノ今日出來ル物デハ、品質ト云ヒ量ト云ヒ安心ガナラヌト云フヤウナ懸念モ、アルト云フコトヲ聞ク、併シ是ハ大藏省トシテハ實際サウデアルカナイカト云フコトヲ、突留メルコトハ出來ナイ、是ハ商工省ニ聽クト能ク分ル、ソレカラ又昨日亞米利加ノ例ニ付テ、私ガ五箇年ト云フコトヲ言ツタガ、アレハ少シ穿キ違ヘテ居ツタ、ト云フノハ五箇年ト云フノハ製鐵業會社カラ議院ニ向ツテ請願シ

タノガ五箇年、請願スル迄ニハ既ニ業ガ相當出來上ツテ、立派ニ出來ルト云フ結果ヲ得タ、ソレヲ見テ英國デハ「ベスレヘム・スチール」ノ發明ノ出來タ後デアツテ、英吉利ノ殆ド專賣ノ仕事トナツテ居タ位ノモノデアル、ソレデ亞米利加ガ段々是ガ成功シテ行クカラ、之ヲ潰シテヤラウト云フノデ安ク賣出シタ、ソレデ堪ラヌト云フノデ請願ヲ始メタ、ケレドモ一方需要者ノ方ノ利害ヲモ考ヘルカラシテ、亞米利加ノ今日ノ鐵事業ノ狀態デハドウグラウト云フ、ソコニ疑ガアツタカラ、五年間モ請願シテ居ッタケレドモ肯カナクテ、遂ニ五年經ツテ肯イタト云フモノハ、一方デハ英國カラ始終安イ物ヲ持ツテ來ルト云フ壓迫ヲ受ケナガラモ、國家ノ爲ト云ウテ當時ノ製鐵業者ハ益々勉強シテ、生産ノ費用ヲ低下スルコトニ努メテ、段々安ク出來ルヤウニナリ、品質モ良ク出來ルヤウニナツタ、ソレヲ認メテ五箇年目ニ其請願ノ趣意ヲ許シテ、一噸ニ付テ二十五弗ノ保護稅ヲ課シタ、一度其保護稅ヲ課スルト、モウ政府ガ此處マデ腰ヲ入レテ國策ヲ保護スル以上ハ、吾々モ製鐵事業ヲ興シテ宜イト云フノデ、俄ニ十幾ツト云フ製鐵所ガ起リ、五ニ今度ハ國內デ製鐵業者ガ競争ヲ出シタカラ、益々生産費ガ安ク

タノガ五箇年、請願スル迄ニハ既ニ業ガ相當出來上ツテ、立派ニ出來ルト云フ結果ヲ得タ、ソレヲ見テ英國デハ「ベスレヘム・スチール」ノ發明ノ出來タ後デアツテ、英吉利ノ殆ド專賣ノ仕事トナツテ居タ位ノモノデアル、ソレデ亞米利加ガ段々是ガ成功シテ行クカラ、之ヲ潰シテヤラウト云フノデ安ク賣出シタ、ソレデ堪ラヌト云フノデ請願ヲ始メタ、ケレドモ一方需要者ノ方ノ利害ヲモ考ヘルカラシテ、亞米利加ノ今日ノ鐵事業ノ狀態デハドウグラウト云フ、ソコニ疑ガアツタカラ、五年間モ請願シテ居ッタケレドモ肯カナクテ、遂ニ五年經ツテ肯イタト云フモノハ、一方デハ英國カラ始終安イ物ヲ持ツテ來ルト云フ壓迫ヲ受ケナガラモ、國家ノ爲ト云ウテ當時ノ製鐵業者ハ益々勉強シテ、生産ノ費用ヲ低下スルコトニ努メテ、段々安ク出來ルヤウニナリ、品質モ良ク出來ルヤウニナツタ、ソレヲ認メテ五箇年目ニ其請願ノ趣意ヲ許シテ、一噸ニ付テ二十五弗ノ保護稅ヲ課シタ、一度其保護稅ヲ課スルト、モウ政府ガ此處マデ腰ヲ入レテ國策ヲ保護スル以上ハ、吾々モ製鐵事業ヲ興シテ宜イト云フノデ、俄ニ十幾ツト云フ製鐵所ガ起リ、五ニ今度ハ國內デ製鐵業者ガ競争ヲ出シタカラ、益々生産費ガ安ク

ナッテ、遂ニ數年ノ後ニハ亞米利加カラ却テ歐羅巴ニ「レール」ヲ輸出スルヤウニナツタト云フコトヲ申上ゲタ、ソレヲ五箇年ト云フノヲ私ガ言ヒ損ツテ、請願シタノガ五箇年、事業ヲ始メタ後五箇年ト云フ意味ヂヤナイカラ、ソコハ誤解ノナイヤウニ願ヒタイ、ソレダケ序デニ併セテ申上ゲテ置ク

○森田委員

大藏大臣ハ机上ノ議論ナラバ、大藏省ニハ相當ニヤレル者ガ居ルト仰シヤツタ、ソレハサウカモ知ラスガ、併ナガラ私ハ矢張關稅ノ改正法ハ、大藏省ガ主管省ダト思ッテ居ル、他ノ省ヘ話セト云フコトダガ、他ノ省ヘハ話サレマセヌ、主管省ヘ持ッテ行ッテ交渉シナケレバイカスト思ヒマスカラ、其點ハ矢張私ハ大藏大臣ニ御尋ヲ申上ゲナケレバ仕様ガナイ、今ノ「アルミニウム」ノ問題デモ、聞ク所ニ依レバ商工省ハ、其保護ノ必要ガアルト云フコトデ、大藏省ヘ數回交渉シテ居ルコトハ考ヘラレノデアリマス、然ルニ大藏省ノ方ガ御認メニナラヌト云フコトナノデ、昨日來同ジコトヲ繰返シテ居ルコトニナッテ居ルガ、大藏省ガ蒙ヲ啓イタラ宜イ、今ノ御話ノヤウニ保護關稅ヲ課ケルノハ、良イ品物ガ安ク出來ルヤウニナツタカラ保護關稅ヲ課ケル、私ノ聽達ヒカモ知レマセヌガ、私ハ全然反

對ダ、外國ノ輸入品ニ勝ルトモ劣ラヌ物ガ、即チ外國ヨリ來ル品物ヨリモ安ク出來ルヤウナ時代ニハ、保護關稅ノ必要ハ無クナツテ來ル、尤モ人絹ノ如キハ保護關稅ハ要ラナイ、外國カラ來ル品物ヨリモ、ウント良イ品物ガ日本ニ出來ルカラ、是等ハ必要ハナイ、併ナガラ今ノ保護關稅ヲ必要トスルノハ、外國ノ品物ヨリモ同等以上ノ物ガ出來ナイ、價格モ同等以下ニ安ク出來ナイ、斯ウ云フ時ニ産業ヲ保護スル爲ニ、サウ云フ事業ノ發達ヲ圖ル爲ニ、將來我國ガ外國カラサウ云フ物ヲ輸入セヌデモ事ヲ濟マヌ爲ニ、保護ヲ與ヘルコトガ國策上最モ必要ナコトデハナイカト私ハ考ヘテ居ル、大藏大臣ノ御話ニナツタヤウニ、良イ品物ガ安ク出來ルヤウニナツタラ、始メテ保護關稅ヲ課ケル、サウスレバ他ニモドン／＼出來出ス

——是ハ私モ他ニ出來出スコトニハ同意致シマスガ、保護關稅ノ必要ハナイ、保護關稅ハ芽生エントシツ、アル物ニ對シテ課ケテ行クベキモノデアル、サウシテ我國ノ産業ガ十分ニ外國ノ物ニ負ケナイヤウナ、安クテ良イ品物ヲ造ルヤウニナルマデハ、何處マデモ國家ガ保護シテ行クト云フ建前デ、行カナケレバナラヌノヂヤナイカト思フノデアリマス、私ノ聽損ヒデアツカモ知レマセヌガ、亞米利加ノ問題ハ聽イテ居ルト、ドウヤラモウ十分ニ完全ニナツタカラ、亞米利加ハ保護關稅ヲ二十五弗噸當リニ課ケタ、サウシテ他ニドン／＼出來出シタカラ、歐洲方面ニ向ッテモ輸出シ出シタノデアリマスガ、其點ハ丁度私ガ今マデ申上ゲテ居ルヤウニ、大藏大臣ノ御考ヘニナツテ居ルコト、意見ノ相違ダト仰シヤラレレバ已ムヲ得マセヌガ、私ハ保護關稅ト云フモノハ、今ノヤウニ芽生エントスル物ニ課ケルベキデアルト思フガ、サウデハアリマセヌカ、尙ホ今一度御尋致シマス、ソレカラ「アルミニウム」ノ保護關稅問題ハ、商工省カラ必要アリトシテ展、大藏省ニ交渉シタガ、大藏省ハソレニ應ジナカッタト云フノデアリマスガ、今大藏大臣ノ御話ハ大藏省ヲ責メタ、ソレハ大藏省ノ知ツタコトデハナイ、主管省ノ方ヘト云フコトデアリマスガ、其點ハ實際大藏大臣ノ御話ガ本當デアラナラバ、商工當局ガ交渉シタト云フコトガ事實ニアラズト云フコトニナッテ來ル、政府部内デサウ云フヤウナ交渉ハアツタケレドモ、大藏省ガ承知ヲシナイト云フコトナラバ、能ク分ルノデアリマスガ、此點ヲ明瞭ニ御答辯ヲ願ヒタイ

○高橋國務大臣

森田君、君ハ能ク人ノ言

フコトヲ聽キ分ケタラドウダ、私ハ米國ノ製鐵事業ノ發達ノ歴史カラ言ウテ居ル、保護關稅ノ「プリンスブル」ヲ言ウテ居ルノデハナイ「プリンスブル」トシテハ、アナタノ言フノモ私ノ言フノモ考ヘ違ヒハシナイ、必ズ十分ニ完成シタ物デナケレバ保護關稅ヲ課ケヌト云フ、ソナ「プリンスブル」ハアルモノデハナイ、併ナガラ何處ノ國デモ保護關稅ヲ課スル以上ハ、其保護關稅ヲ課セラレル間ハ國內ノ使用者ニシテ、ソレダケノ高イ物ヲ使ハセナケレバナラヌ、ソレ故ニ何時マデモ保護關稅ヲ課ケルト云フ譯ニ行カナイカラ、凡ソ初ニ研究ヲシテ、是ハ五箇年乃至七箇年國民ガ高イ物ヲ辛抱シテ買ッテ呉レ、バ、終ヒニハ無稅ニシテモ安ク内地デ出來ルヤウニナリ、無稅ニシテモ外國品ガ入ラナイヤウニナル、其位ノ見込ガ立ッテ初メテ保護關稅ヲ課ケルト云フコトガ、大體ノ「プリンスブル」デアル、ソコヲ間違ヘナイヤウニシテ下サイ、ソレカラ「アルミニウム」ノ問題ニ付テ、私ハマダ商工大臣カラモサウ云フ話ヲ聽カナイ、併ナガラ事務官同志ノ間ニ於テ、何カ話ガアルカ、マダ能ク聽イテ居ラス、ソレハ事務ノ方カラ話スデセウ、今ノヤウナ、大藏省ガソレ

ヲ拒ンデ居ルコトガアルノカ、ナイノカ、實際私モ知ラスノダ

○谷口政府委員 只今ノ森田サンノ御質問ノ中ノ「アルミニウム」ノ問題ニ關シマシテ、商工省ハソレヲ非常ニ希望シテ居ラレル、大藏省デソレヲ拒ンデ居ルト云フヤウナ、御趣旨ノコトガゴザイマシタノデアリマスガ、色々ノ問題ニ付キマシテ、ドノ省デドウダトカ、ドノ省デドウダトカ云フ事柄ニ付キマシテハ、甚ダ關係致シテ居リマス者トシテハ、困ル點モアルノデアリマスガ、少クトモ此「アルミニウム」ノ問題ニ關シマシテハ、吾々ト致シマシテ、先程大臣カラモ仰セラレマシタ通りニ、其方面ノ知識ヲ豐富ニ御有チニナッテ居ル所ノ、商工省ノ御意見ニ對シマシテ、一知半解ナコトデ以テ、ソレヲ愚圖々々言フト云フヤウナ態度ハ、少クトモ近頃ニ於テハサウ云フ態度ハ、執ッテ居リマセヌノデアリマシテ、此「アルミニウム」ノ問題ニ付キマシテモ、十分熟議ヲ遂ゲマシテ、又吾々事務當局ノ間ニ於キマシテモ十分ノ相談ヲ致シ、商工省カラモ御説明ヲ聞イテ、其意見ヲ尊重致シマシテ、相共ニ現在ノ生産數量トカ、或ハ品質トカ云フコトニ付テ、研究ヲ致シテ居ル次第デアリマス、決シテ吾々ダケデ以テ、

ソレヲ拒ンデ居ルト云フヤウナコトハナイト、御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○森田委員 保護關係ノコトニ付テ、私ガ勘違ヒヲシテノ質問ニ對シマシテ、大藏大臣ハ大變ヤカマシク仰シヤッタノデアリマスガ、結局ソレハ意見ガ同ジナラバ結構デス、其點ハソレ以上質問シナイコトニ致シマスガ、吾々ノ思ウテ居ルコト、大藏大臣ノ御考ニナッテ居ルコトガ同ジデアルナラバ、言ヒ様ガ違ウタリ、間ヒ様ガ違ウテ居ルカラト言ッテモ、結論ガ同ジデアレバ洵ニ結構デアリマス、ソレカラ今「アルミニウム」ノ關稅問題デスガ、餘リ磨カヌ方ガ宜イデセウ、サウ磨キ上ゲヌ方ガ宜シイノカモ知レマセヌガ、少クモ今日ハ反對シテ居ラスト言ハレ、バ、最近ハ反對シテ居ラスガ、過去ニ於テハ反對爲サッタコトダケハ、マア肯定ナサッタ譯デアル、デアルカラ此案ガ提案サレタノハ、昭和十年ニ入ッテカラデ、此關稅問題ガ具體化シツ、アッタノデアリマスカラ「アルミニウム」ノ關稅モ、御出シニナッタ宜カッタ、實際過去ハ反對シテ居ッテモ差支ナイ、ドウモ官吏ト云フモノハ面目トカ、行懸リト云フモノカラ、バット折レルコトヲ知ラスカラ工合ガ惡イ、モット淡泊デナケレバイケナイ、官吏ガ

今迄反對シテ居ッテ、此處デ折レテハ面目ニ關スルトカ、何トカト云フコトデ、國策ノ遂行ノ邪魔ヲスルヤウナコトヲシテハ、エ合ガ惡イ、又大藏大臣ノ耳ニ入レテ居ラスト云フコトハ不親切ダ、主管事務當局ハ、主管大臣ニハ、斯ウ云フ話ガアルンダ、少クトモ他ノ者カラ話ノアッタコトニ付テ、

下ノ方デ握潰シテ大臣ノ耳ニモ入レナイト云フヤウナコトハ、親切ヲ缺イテ居ルコトダケハ御肯定ナサルデセウ、斯ウ云フヤウナ問題ハ、ドウモ遲滞ナンドカラ、早く御出シニナッタ宜カッタ、サウシテ今デハ反對ヲシテ居ラスト仰シヤルノダカラ、態度ヲ改メテ早く出サレルヤウニ、今カラデモ出サウト思ヘバ出サレヌコトハナイ、此處ノ大體ノ空氣ト云フモノモ、昨日カラノコトヲ御覽ニナレバ分ル、ソレヲ察シテ適當ニ善處サレンコトヲ、私ハ希望シテ置キマス、其次ハ大藏大臣ニ一ツ御尋シテ見タイノハ、此ノ貴石ノ輸入稅ヲ、斯ウ云フ風ニ引下ゲテシマッテ、サウシテ片一方罰金ノ制度ト云フモノデ、嚴重ニ取締ッテ行カウ、斯ウ云フ問題デアリマスガ、密輸入ヲ防グ手段トシテ、關稅ヲ引下ゲテ行キ、罰金ノ點ヲ嚴重ニシテ行カウト云フ此二ツニ依ッテ、本當ニ密輸入ヲ防ゲルト大藏大臣ハ御思ヒ

ニナリマスカ、此點ハ承リタイノデアリマス

○高橋國務大臣 何人ト雖モ斯ウ云フ問題ニ付テ、斯ウ云フ法律ヲ設ケタラ、サウ云フ惡イコトヲスル者ガ絶無ニナルト云フコトヲ、確言スルコトハ出來ナイト思ヒマス、マダ人間ノ道德ガ、ソレ迄進ンデ居リマセヌ

○森田委員 サウスルト何モ生活ニ關係ナイ此贅澤品ノ關稅ヲ、下ゲテマデヤル必要ハナイ、之ヲ斯ウ云フ風ニヤレバ、密輸入ハ無クナルト云フ目安ガ附クナラバ、ソレハ結構ナコトデス、ソレハ大藏大臣ガ仰ッシヤルヤウニ、ドンナ嚴重ナ、人殺シ、火ツケヲスレバ死刑ニ處スルト云フ法律ヲ作ッテモ、矢張ソレハアル、ソレト同ジコトデ、今大藏大臣ノ仰ッシヤル通り、斯ウ云フ風ニシタラトテ、密輸入ガ無クナルモノデハナイ、必ズソレハアル、アルナラバ何ヲ苦ンデ取レル稅金ヲ取ラスデ、日本ノ國ニ必要ノナイ物ヲ、輸入稅迄下ゲテ、澤山這入ルコトヲ企テルカ、ソレハ甚ダ今日ノ國際貸借ノ上カラ言ッテモ、悦バシカラヌコトデアルシ、歳入ノ點カラ言ッテモ、喜バシカラヌコトデアル、ソレヨリハ密輸入ヲ防グ所ノ便法ヲ設ケタラ宜イデヤナイカ、昨日

ノ話デハ密輸入ガアルカラ困ルト云フ御話
デアリマシタガ、斯ウ云フコトハ何等カノ
方法ヲ設ケレバ、ソレハ取締ルコトモ出來
ルデアリマセウ、ダカラ此問題ハ斯ウ云フ
法律ヲ設ケテモ、今大藏大臣ガ肯定セラレ
タヤウニ、密輸入ヲ防グコトハ出來ヌモノ
デアル、サウスレバ五十歩百歩同ジコトデ
アルト考ヘテ、宜イノデヤナイカ知ラント
私ハ思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○高橋國務大臣 五十歩百歩トハ言ヘナ
イ、税ヲ輕クスルト云フト、密輸入ト云フ
國法ヲ犯シテマデ、品物ヲ入レテ來ルト云フ
惡事ガ減ルノデス、ダカラ税ガ安クナレバ
公然ト持ッテ來ル、ソレ故ニ他所ノ國デ聞イ
タコトガアリマスガ、「ダイヤモンド」ノ如
キハ、非常ニ高イモノダカラ、ソレダケノ
高イ税ヲ課ケタラ密輸入ヲサレル、併シ之
ヲ無税ニスルト云フ譯ニモイカヌ、税ヲ極
ク安クスル、税ヲ安クスルト云フト税ガ入ッ
テ來ル、ト云フコトハ即チ密輸入ガ減ルノ
デ、人ガ罪ヲ犯スコトヲ減スノダカラ宜イ
デヤアリマセヌカ

○森田委員 人ノ罪ヲ犯スコトヲ減スナラ
バ、罰則ヲ斯ウ迄スル必要ハナイ、其議論
デ行クナラバ、アナタノ今仰シヤッタヤウ
ニ、人ノ罪ヲ犯スコトヲ少クシヨウ、是ハ幾

ラ少クシヨウトシテモ、止ミハシマセヌ、
矢張十ヨリハハ、八ヨリハ六——政府ダッテ
此間ノ利得税ニ於テ、十分ノ八ヨリ六ノ方
ガ宜イト云フノニ反對シテ居ラレル、是ハ
幾ラ減シテモ際限ガナイ、併ナガラ大藏大
臣ガ、税ヲウント安クシテ仕舞ッテ、ソレデ
罪人ヲ減ラサウト云フノナラバ、罰則ニ斯
ウ嚴重ニ、五千圓モ取ルヤウナ罰金ヲ課セ
ヌデモ宜イ、ウント安クシテ百分ノ一トカ
云フコトニ引下ゲテ仕舞ヘバ宜イト思フ
ガ、其點、政府ノ答辯ハ、其場限りガ多ク
テ困ルカラ、一ツ其場限りニナラヌヤウナ
御答辯ヲ願ヒタイ、今回ノ關稅ノ改正ハ、
昨日モ資料提供ノ要求ノ時ニ申上ゲタノデ
アリマスガ、十年豫算ヲ編成セラレタ後
ニ於テ、此問題ガ起キテ、ソレデ此議會ニ
御出シニナッタコトハ、御肯定ノ通りデア
リマス、サウスルト税ノ歳入ヲ調べ際ニ、
今回ノ關稅ハ全部引下デアリマス、此引下
ゲタ關稅ニ依ッテ生ズル歳入缺陷ハ、ドウ
御考ニナッテ居ルノデアリマスカ、其點ヲ拜
聽致シタイノデアリマス

○高橋國務大臣 是ハ關稅ノ點、收入ノ點
ニ於テハ殆ド影響ガナイ位デス、鐵ニ付テ
言ヘバ、成程半減ニシテアリマス、ケレド
モ亦輸入ノ數量ガ大變ニ殖エテ來ル、ソレ

デ殆ド影響ガナイ位ナモノデス、他ノ品目
ニ付テモ之ヲ通算スルト云フト、全體ニ付
テ殆ド影響ガナイト云フ程度ノモノダト云
フコトデアルカラシテ、其詳細ノコトヲ御
尋ニナルナラバ、事務ノ方ノ政府委員カラ
御答ヲ致サセマス

○森田委員 此問題ハ政府委員ト云フ譯ニ
ハ參リマセヌ、此間ノ利得税ノ委員會デ、
大藏大臣ハアノ利得税ト云フモノハ、歳入
ニ關係ヲ來スカラ、歳入ノ減ゼヌヤウナ字
句ノ修正ノ程度ナラ宜イケレドモ、歳入ニ
關係スルヤウナコトデハイカスト云フコト
ヲ屢々言ハレル、尙ホ最後ニ不同意デアルト
仰シヤッタ、ソレハ歳入ニ持ッテ行ッテモ三
十八萬圓デアリマシタカ、アルカラ、サウ
云フ風ニ言ハレタノデアリマセウガ、アナ
タノ方カラ御出シニナッタモノヲ、今度ハ議
員ノ方デソレヲ修正シヨウトスレバ、歳入
ニ關係ガアルカラ不同意ダト仰シヤル、ア
ナタノ方カラ豫算編成後ニ歳入ノ減ルヤウ
ナ案ヲ出シテモ、數量ニ依ッテ賄ガ付クト言
ハレル、併シ數量ニ依ッテハ賄ハ付キマセ
ヌ、昨日來ノ御話ニ依ルト、九年度ノ鉄鐵
ガ六十萬噸入ル、然ルニ十年度ハ九十五萬
噸ニナルダラウト云フカラ差引三十五萬噸
ノ増ニナル、鋼材ノ方ハ九年度ガ三十六萬

噸デ、十年度ガ四十五萬噸輸入ノ見込デア
ルカラ、差引九萬噸ノ増デアアル、關稅ノ方
面ハ而モ五割引下ニナッテ居ル、サウスルト
鉄鐵ハ昨年六十萬噸入ッタモノガ、百二十萬
噸本年入ルナラバ、或ハ辻褄ガ合フカモ知
レナイ、鋼材ハ昨年ハ三十六萬噸入ッタノデ
アルカラ、本年ハ七十二萬噸入ルナラバ、
關稅ヲ半額ニ引下ゲテモ或ハ辻褄ガ合フカ
モ知レマセヌケレドモ、サウナイノデアリ
マス、私ノ計算デ行ケバ、是ハ簡單ナ計算
デス、五割引下ゲテ行ケバ、鐵ダケデ四百
十二萬五千圓ノ歳入減ニナル、是ハ政府ノ
提出シタ材料ヲ根據ニシタ計算デアルカ
ラ、此計算ハ明デアリマス、ソレニモ拘ラ
ズ今アナタハ、數量ガ殖エルカラ差支ナイ
ト仰シヤッタガ、是ハ豫算ヲ編成スル時ノ數
量ガ、豫算編成後ニ於テ殖エルト云フ、自
然增收ヲ見込ンデノ御話デアリマスカ

○高橋國務大臣 サウ云フコトハドウカ事
務ノ方ニ尋ネテ下サイ、私ハサウ云フコト
ヲ一々算盤ニ當ッテ、數量ハドウト云フコト
ハ見デ居ラス、事務官ノ言フコトガ正シイ
ト見デ、私ハ言フノデアアル、政府委員カラ
御聞キ願ヒタイ
○谷口政府委員 歳入ノ點ニ付テノ御尋デ
アリマスガ、此點ニ付キマシテハ昨日主税

局長方御説明申上ゲマシタ通り、昭和十年度總豫算ニハ、關稅ノ收入ト致シマシテ、大體一億三千萬圓程度ヲ計上シテアリマス、當時此改正ハ豫期セラレテ居リマセヌデシタノデ、今回ノ改正案ニ依ル收入ト、ソレト比較ベマシテ、影響ガアルカナイカヲ見ルト云フヤウナ必要ガ、ソコニ生ズル譯デアリマス、昨日主稅局長方御説明申上ゲマシタ通り、鐵材ニ付キマシテハ銑鐵ハ九五萬圓、鋼材ハ四十三萬八千圓ト云フモノヲ、昭和十年度ノ輸入數量ニ見込マシテ、ソレカラ算出致シマシタ稅額ト云フモノヲ、昭和十年度ノ總豫算ノ中ニ計上セラレテ居リマス關稅收入額ト較ベマシテモ、殆ド影響ガナイ程度デアルト、昨日申上ゲタノデアリマス、只今御質問ノ輸入數量ト申シマスモノハ、昭和十年度ニ於ケル輸入數量ノ實際ヲ見込ミマシテ、ソレヲ算出ノ基礎ト致シマシタ次第デゴザイマス

○森田委員 ソレガ私ハ肯定出來ヌノデス、アナタノ方デ豫算ヲ編成スル當時ニ於テハ、前ノ單價ニ依ッテ豫算ノ編成ヲシタノデアル、サウシテ今回ノ改正ヲ豫期シテ居ナカッタト仰シヤルナラバ、其間何處デ辻褁ヲ合ハス御積リデスカ

○谷口政府委員 此點モ昨日主稅局長方御

説明申上ゲマシタカト記憶致シテ居ルノデアリマスガ、昭和十年度ノ總豫算ニ於キマシテハ、關稅收入ハ昭和九年ノ九月以前、一箇年間ノ實收額ヲ基礎ト致シマシテ、ソレニ約三分ノ増加ヲ加ヘマシテ、總豫算ニ計上致シタノデアリマス、ソレデ今回改正案ヲ提出致シマスニ付キマシテ、先程申シマシタ所ノ銑鐵九五萬圓、鋼材四十三萬八千圓ニ依ッテ算出致シマシタ所ノ稅額、而モ其稅額ハ只今御指摘ニ相成リマシタル通りニ、現行ノ稅率ノ半減程度ノ稅率ヲ以テ計算シタモノト、ソレト較ベ合セマス、ソコニ殆ド影響ガナイ程度ニ、現ハレテ來ルノデアリマス

○森田委員 然ラバ是ハ自然增收ト見デ宜シウゴザイマス

○谷口政府委員 自然增收ト云フ言葉ハ、色々ノ意味ニ遣ハレルノデアリマスガ、私只今御説明申上ゲマシタ通りニ、昭和十年度ノ實際ノ輸入數量——實際ノト申シマスノハ語弊ガアリマスガ、輸入見込數量ニ依リマシテ、算出致シタモノデアリマス、自然增收ト云フ言葉ハ、色々ノ意味ニ用キラレマスノデ、其事デアルカドウデアルカ、御答致シ兼ねル次第デアリマス

○森田委員 サウスルト此鐵ナリ其他ノ關

稅ヲ引下グルニ付テ、四百萬圓以上ノ歲入ガ減ルコトハ、御認メニナッテ居リマス、少ナクとも鐵ニ關シテハ四百十二萬五千圓ト云フ數字ガ、明ニ現ハレテ來ル

○谷口政府委員 只今仰セニナリマシタ所ノ四百萬圓ト云フ數字ハ、ドウ云フコトデ御計算ニナリマシタカ存ジマセヌガ、私共ト致シマシテハ、サウ云フ差額ハ生ジテ來ナイモノ、ヤウニ承知シテ居リマス

○森田委員 九年度ニ六十萬圓入ッタ銑鐵ガ、十年度ニ九十五萬圓入ルトスレバ、差引三十五萬圓ノ増加ニナルカラ、若シ半額ニ下グレバ倍入ッテ來レバ宜シイガ、ソレマデハ二十五萬圓ノ差ガアッテ、マダ倍ニハ達セヌ、此二十五萬圓ニ三圓ト云フモノヲ掛ケテ行ケバ明ニ七十五萬圓ト云フモノガ出テ來ル、其次ハ鋼材ガ九年度ニ三十六萬圓入ッタモノガ、十年度ニ約四十五萬圓入ッテ來レバ、差引ノ増加九萬圓デアルカラ、尙ホ二十七萬圓ト云フモノガ不足シテ來ル、之ニ十二圓五十錢ヲ掛ケテ行ケバ、三百三十七萬五千圓ト云フ數字ガ現ハレテ來ルコトモ、已ムヲ得ナイデセウ、サウスルト之ヲ合セタモノハ四百十二萬五千圓ニナル、ダカラ四百十二萬五千圓ト云フモノハ、豫算ヲ立テタ當時カラ計算シテ見ルナラバ、

明ニ是ダケノ歲入ノ減少ヲ來シテ來ル、アナタハ昭和九年九月マデノ過去一箇年間ノ關稅收入ニ、三分ヲ見込ンデ豫算ヲ編成シタト仰シヤル、サウシテ單價ハ現行率ニ依ッテヤッタト仰シヤル、併シ現行率ニ依ッテ豫算ヲ編成スル時ニ三分ヲ掛ケテ、ソレヲ計算シテヤッテ行ッタモノナラバ、此計算ハ明ニ四百十二萬五千圓ノ歲入減ヲ來シテ來ル、又サウデナク豫算ヲ編成スル時ニ、前ノ稅率デ掛ケテヤッタガ、其後輸入ノ數量ガ殖エテ來ル、其見當ハ付カナイガ結果ニ於テ差引減少ヲ來サヌト云フコトニナレバ、是ハ即チ自然增收ヲ見込ンデ此關稅ノ引下ヲシテモ、豫算ニ支障ヲ來サヌト斯ウ云フノデアリマス、ソコノ所ハハッキリ、兩者何レニ屬スルヤ御説明ヲ願ヒタイ

○谷口政府委員 ドウモ説明ガ足りマセヌノデ甚ダ恐縮デアリマス、斯ウ云フ數字ノ問題ハ、仰シヤルコトニ逆ラフノデアリマセヌガ、唯計算ノ基礎ノ問題デアリマスカラ、御聽取ヲ願ヒタイと思ヒマス、只今仰セニナリマシタ通り、稅率ヲ半分ニシテ、元ノ通りノ稅額ガ上ル爲ニハ、輸入數量ヲ倍ニシナケレバナラヌト云フ、其算出ノコトハ仰セノ通りデアルト思フノデアリマス、唯今仰セニナリマシタ中デ、銑鐵六

十萬噸、ソレヲ九十五萬噸ニシタナラバ三十五萬噸ノ差ガアルダケデハナイカト云フコトデアリマスガ、是ハ昭和九年度ガ六十萬噸デアリマシテ、昭和十年度ニ九十五萬噸ト見込デアル、所ガ是ハ昭和九年中デハナシニ、昭和九年九月マデノ過去一箇年間ノ數量デ六十萬噸トハ、多少ノ差ガアルト云フコトハ、是ハ事實デアルト思フノデアリマス、更ニ尙ホ御説明申上ゲマスガ、鋼材三十六萬九千噸ト仰セニナツタガ、此三十六萬九千噸ト申シマスモノハ、昭和九年全年ノ數字デアル、九年一年間ノ數字ト私ハ承知シテ居リマス、而モ此三十六萬九千噸ト云フノハ、或ハ鋼材ノ需給表デ御覽ニナツタ思ヒマスガ、今回ノ改正品目ノ昭和九年度輸入總額數量トハ違フモノト私ハ承知致シテ居リマス、鋼材ノ中デ今回改正ニナツテ居リマスノハ、御承知ノ通りニ鋼材ノ全部デハナイノデアリマシテ、其内ノ一部分デアリマス、其輸入數量ト申シマスモノハ、確ニハ記憶致シマセヌガ、多分二十六萬九千噸デ、總額ヨリモ十萬噸位少イト記憶シテ居リマス、而モ今回ノ改正ノ鋼材ノ關稅ハ、從量稅ノミデナク、中ニハ從價稅等モ含マレテ居ルノデアリマシテ、御承知ノ通りニ「インゴット」トカ筒及管ト云フ

モノハ、從價稅ニナツテ居リマシテ、ソレニ十二圓幾ラト云フ只今仰セニナリマシタ稅額ヲ乘ジマシテ、直グ其數字ガ出テ參リマスルカ如何カト思ハレルノデアリマス、總テ是等ノ點ハ計算ノ問題デアリマシテ、能ク御説明申上ゲタイト思フノデアリマスガ、サウ云フヤウナ事情ニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○森田委員 一向諒解出來マセヌ、此數字

ハ昨日石渡主稅局長ガ言ハレタ數字ヲ、私ハ基ニシテ御尋ヲ申上ゲル、ソレカラ今アナタノ仰シヤルヤウナ算盤ノ上ノ計算ノ、ソレハ何圓ヤ何百圓位ノ違ヒト云フモノハアリマセウガ、大體是ダケノ歲入ノ減ズルコトハ、目安ニ於テモ間違ナイ、私ガ根本ニ御尋シテ居ルノハ、豫算ヲ編成スル當時ニハ斯ウ云フコトハナカツタ、隨テ今回此關稅ノ引下ヲナシテ行ク爲ニ、最初豫算ヲ編成シタ當時カラ見レバ、明ニ是ダケノ金額ニ稍、近イカ遠イカ、兎モ角モ相當減收ヲ來スコトハ明ニナツテ來ルガ、ソレデモ歲入ニ缺陷ヲ生ゼヌト云フノハ、數量其他ノモノガ相當入ッテ來ルカラ、其方面デ補ヒガ付クカラ宜イト、斯ウ仰シヤルノデアリマスカト云フコトヲ問ウテ居ル

○谷口政府委員 只今仰セニナリマシタヤ

ウニ、總豫算ノ編成當時ニハ、今回ノ改正ト云フモノハ見込デナイノデアリマシテ、其後ノ改正ニ依ル數字ヲ出シマシテ、總豫算ト比較ラシテ影響ノ有ル無シヲ考ヘナケレバナラスト云フコトハ、仰セノ通りデアリマス、ソレデ先程譯々シク申上ゲマシタガ、大體ノコトヲ申上ゲマス、銑鐵ニ付キマシテハ九十五萬噸ト云フモノガアリマスガ、鋼材ニ付キマシテハ、基礎ニ置キマシタ所ノ年月ノ數量ニ較ベマシテ、倍ニ増加シテ居ルモノモアリマスシ、倍ニ近ク増加シテ居ルモノモアリマシテ、其關係ハ一番初メニ仰セニナリマシタ極ク簡單ナ事柄、詰リ半額ニシテモ數量ガ倍ニナレバ、トシ／＼ニ行クト云フコトニ當嵌ルモノト承知シテ居リマス

○森田委員 サウスルト茲カラ先ハ事務當局ノ方デナク、大藏大臣デナイト困ルノデアリマスガ、關稅ノ歲入ハ豫算ヲ編成シタ當時カラ、今日關稅ノ引下ヲシテモ、輸入數量ハ増加シタリ、或ハ他ニ入ッテ來ルモノガアツテ、隨テ此歲入ノ總額ニハ狂ヒガ生ゼヌカラ、差支ナイト云フヤウナ御答辯ニナツタコトハ、大藏大臣御聽キノ通りデアリマス、サウスルト所得稅ノ方ニ於テ吾々ガ質シタ時ニ、政府ノ歲入ノ見込ト云フモノ

ハ違ッテ居ル、斯ウ云フ計算ニナル、ア、云フ計算ニナルト云フ數字ヲ擧ゲテ質シタニモ拘ラズ、政府ノ材料ト云フモノハサウ云フヤウニナルベキモノハナイ、隨テ政府ノ信ジテ居ル通りノ豫算デヤレバ間違ヒハナイ、斯ウ云フコトヲ仰シヤッタコトト、今日關稅ノ引下ノ案ヲ御出シニナルコトニ付テ、喰違ヒガ生ズルヤウニ大藏大臣ハ思ハレマスカ、思ハレマセヌカ

○高橋國務大臣 何ダカドウモ大層難シイ

コトニナツタ、臨時利得稅マデ引出シテ來テ——先ヅ臨時利得稅ニ於テ私ガ歲入ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハ、同意ガ出來ヌト言ウタノハ、アナタ方ノ方ノ考デハ、政府ノ最初ノ歲入ノ見積ガ低イ、實際ハモット殖エル、中ニハ倍ニモ増スト云フ位ノ說ヲ唱ヘタ御方モアルケレドモ、大藏省トシテ考ヘレバ、ソレハ個々ノ推測ニ依ッテ豫算ヲ立テルト云フコトハ、甚ダ危險デアル、ソレ故ニ從來豫算ヲ編成スル時ニハ、森田君モ御承知ダラウガ、自ラ所謂方式ガアル、ソレデ若シ臨時利得稅ニ於テ、言ハレル通り政府ノ見積ガ低イト云フノナラ、此從來用ヒ來ッテ居ル方式カラ先ヅ改メテ掛カラナケレバ、安心ガ出來ナイ、方式ヲ改メズニ唯見積デ殖エルダラウト云フヤウナ、ソ

レ位安心ノ出来ナイ豫算ハナイ、ソレデマアソコハ、御諒解ニナツタと思フ、ソレカラ今ノ問題ハ私ハ能ク細カナコトハ聴イテ居ラスガ、此豫算ガ出来タ後デ、鐵ニ付テノ減税問題ト云フモノガ起ツタ、ソレハ何故カト云フト、俄ニ鐵ノ需要ガ殖エテ來タノデス、ソレガ原因ラシイ、ソレデカラ數量ガ豫算編成當時ヨリハ餘計輸入サレルト云フコトハ、是ハ事實ガ證明スルヤウニナツタノドラウト思ハレル、ソコデ大藏省トシテハ一旦歳入トシテ豫算ニ積ツテ出シタ其金高ガ、減ルヤウナコトデアレバ、減税ハ斷ジテ出来ヌト云フノガ大藏省ノ建前デス、ソレハサウアツテ然ルベキコトドラウト思フ、所ガ此鐵ノ減税ヲ何故ニ必要トスルカト云フト、詰リ鐵ノ需要ガ内地ニ俄ニ殖エテ來タノデス、ソコデ其數量ガドウ云フモノニナルカト云フト、半減ニシテモ數量ガ殖エルカラ、歳入ニハ影響ガナイ、サウ云フコトガ私ノ大體聴取ツタコトデス、ソレガ爲ニ歳入ガ減ラスト云フヤウナコトナラバ、アトハ所管省ノ實際ニ當ル人達ノ意見ヲ、尊重スルガ宜カラウト云フノガ、私ノ是ハ考デアル、是以上ハ説明ハ出来ハシマセヌ

○森田委員 大藏大臣ハ説明ハシニクイダラウト思フ、此以上説明ハ出来ヌト云フノ

モ、サウドラウト思フ、一體アナタハ此間ノ利得税ノ委員會デ不同意ヲサレタガ、僅ニ百二三十萬圓ノコトダケレドモ、アッサリト同意シテ呉レ、バ、此處ヘ來テカラ喰違ヲ生ズルヤウナ議論ヲヤラズニ濟ンダ、ソレデドウモアナタガサウ言ハレタモノダカラ、揚足ヲ取ルノデモ何デモナイガ、豫算ヲ編成シタモノハ、餘程大藏省ハ確信ヲ以テ編成シテ居ル、一錢一厘モ値下ハ出来ヌ、サウスルト斯ウナツテ來ルト、直接國稅ノ方ハ洵ニ一錢一厘モ引ケヌヤウナ嚴重ナ豫算ヲ編成シ、關稅ノ方ニ於テハ四百萬圓ヤ五百萬圓ハドツチニモツクヤウナ編成ヲヤリ、關稅ノ方ニ向ツテハ三分ノ水増シヲ見、國稅ノ方ニ向ツテハ三割ノ水増シヲ見ルト云フヤウナコトデハ、私ガ先程カラ言ツテ居ル一定ノ方針ダケハナイコトハ、明ニナツテ居ル、ソレカラ國稅ノ方デハ嚴重ナ豫算ヲ見テ行クガ、關稅ノ方デハ杜撰極マル歳入ヲ見テ行ク、斯ウ云フ風ニナツテ行ク、モウ一ツ斯ウ考ヘラレマセヌカ、若シ此鐵材ノ輸入ガ増加シ、半額ニ關稅ヲ引下ゲテ見テモ差支ガナイ程數量ガ多ク入ッテ來ルト云フコトハ、日本ノ貿易上ノ取引額ガ殖エル、貿易上ノ取引額ガ殖エテ來ルト云フコトハ、即チ問屋、小賣ノ取引額ガ殖エテ來ルノダカラ、

隨テ利得税ノ方ハヤハリ吾々ノ言フ通り、殖エルモノトハ思ヒマセヌカ、關稅ノ方面ト商賣ノ量ガソレダケ嵩マツテ來ルコトニ依ッテ、豫算編成ノ當時ヨリモ、ソレダケ數量モ多ク入ッテ來ル、豫算編成ノ當時ヨリモ、ソレダケ商賣ノ量ガ多クナツテ來ルノナラバ、利得税モ其當時ヨリ多クナツテ來ルト云フコトハ、大藏當局モ先ニ氣付カレテ居ナイ譯ハナイと思ヒマスガ、アナタガドウモ其點ヲ曖昧ニ仰シヤル、私ハ頭ガ悪いノダカラ、アナタノヤウナ頭ノ良い人ニ、ハッキリ説明ヲシテ貰ヒタイと思ヒマス

○高橋國務大臣 森田君ノ言フコトヲ聽イテ居ルト、ドウモ江戸ノ仇ヲ長崎デ討ツヤウナ考ガシテ、本當ニ聽取レナイ、好イ加減ニ一ツ此問題ハ止メテ貰ヒタイ

○森田委員 分ラスト言ヘバ分ルマデ、何遍モ申上ゲマス、大藏大臣ハ分ラストコトハナイと思フ、私ハ分ラスト言ウテ事ヲ濟マサウト云フノデハ甚ダ困ル、要スルニ關稅ノ方ヘ持ッテ行ッテ、ソレダケノ商賣ノ量ガ殖エテ來タノデアルカラ、隨テ直接國稅ニ關係シテ居ル商賣ナドガ殖エ、取引ガソレダケ盛ニ大藏省ガ言フ程殖エテ來タナラバ、豫算編成當時ヨリモ、利得税ノ收入モ殖エテ來ルヤウニ思フガ如何、端的ニ問ヘ

バ其實問デアリマス

○高橋國務大臣 商工業ガ發達スレバ、隨テ國民ノ所得ガ殖エルノハ當然ノコトデアリマス、何レノ年ニ於テモ、自然增收ト云フモノハ多少ニ拘ラズ私ハアルト思フ

○森田委員 大體此問題モ、モウ此以上言ハヌガ、大藏省ノ方ガドウヤラ旗色ガ悪いト思フ(笑聲)利得税問題ガ兩院協議會ニ掛ルカ掛ラスカ知ラスガ、ドウゾ貴族院デアッサリト、貴族院ノ賛成ヲ得ラレルヤウニ、大藏當局ガ御骨折ニナツタ方ガ宜イ、詰ラヌコトニ押問題シテ居テハ、襤褸ガ出ダスカラ、良い間ニ片付ケタ方ガ宜イ、是以上私ハ此問題ハ御尋シマセヌ、大藏大臣ニ申上ゲル點ハ、私ノハソレデ宜シイト思ヒマス

○倉元委員 一寸議事進行ニ付テ申上ゲタイト思ヒマス、私ハ醫藥品ニ付テノ質問ヲシタイト思ツテ居リマスガ、是ハ正確ナ政府ノ見ル所ノ材料ヲ得タイト思ヒマシテ、本委員會開會ノ當初ニ於テ、私ハ材料ヲ要求シテアル、所ガ今茲ニ手許ニ差出サレタ所ノ材料ニ依リマス、最近五箇年主要醫藥品生産高調ト云フモノガ出テ居ル、是ハ内地ノ生産高ヲ調べタモノデアツテ、私共ガ關稅ノ關係ニ於テ見ユウト云フノハ、海外トノ關係ヲ見ル以上ハ、此醫藥品ニ對スル輸

入ハ、ドウ云フ風ニナッテ居ルカ、是ト内地生産トノ關係ガドウデアアルカト云フコトヲ見テ、其確實ナル基礎ニ基イテ、審議ヲシテ見タイト思ッテ居リマス、デスカラ速記録ヲ御讀ミニナレバ、材料ハ如何ナルモノヲ要求シテ居ルカト云フコトガ、分ル筈デアリマス、是ハ商工當局デ御心配下サツタと思ヒマスガ、内務當局ノ方ヘ意ヲ通ジテ居マセヌデシタラ、此材料ヲ御整ヘラ願ツタ上デ、私ハ此藥品ニ對スル質問ヲシタイト思ヒマス

○谷口政府委員 只今仰セニナリマシタ醫藥品ノ輸出入額表ハ、御手許ニ差上ゲテ置キマシタと思ヒマス、尙ホ足ラナイ點ハ更ニ取調べマシテ、至急ニ差上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス

○田島委員 私ハ木材ノ關係デ、少シク質疑ヲ致シタイト思ヒマスガ、今回提出サレマシタ改正案中ニ、木材ノ關係ノ是ハホンノ條文ノ修正ダケデ、稅率ノ變更ト云フヤウナコトハ入ッテハ居ラスノデアリマスケレドモ、丁度此處ニ品目ガ出テ居リマスノデ、政府ノ意見ヲ置キタイト思ヒマス、木材ノ關稅中デ多少贅澤品ノ故ヲ以テ課稅ヲセラレタ所ノモノデアリマス、鐵刀木、紅木、紫檀、黑檀、斯ウ云フモノニ對

シテ十割關稅ヲ課ケテ居ルヤウデアリマシガ、大體紫檀トカ黑檀トカ云フヤウナモノハ、殆ド日本ニ於テハ必需品デアリマシテ、普通ノ家庭ニ於テ使ハレテ居ル品物ヲ製作シ、若クハ建築ニ使ハレテ居ルト云フモノガ多イノデアリマスガ、之ヲ非常ニ値段ノ高イ香水ダトカ、或ハ「ダイヤモンド」トカ云フモノト同一視シテ、關稅ヲ課ケラレルト云フコトハ、ドウモ宜シクナイト云フヤウナ感じガアリマスノデ、課稅ニナツタ根據ニ付テ、此機會ニ御伺ヒシテ置キタイト思フノデアリマス

○村上(龍)政府委員 十割關稅ヲ課ケラレテ居リマスル鐵刀木、紅木、紫檀、黑檀、是ハ何レモ貴重材デゴザイマシテ、又使用サレル方面モ高級家具材デアルトカ、或ハ高級ノ建築材デアルト云フヤウナ方面ニ用ヒラレマスノデ、是等ノ點カラ致シマシテ、他ノ木材トハ異ナリマシテ、特殊ノ用途ニ當テラレルモノト考ヘマシテ、十割關稅ヲ課ケタノデ、今日ノ情勢ヨリ觀テモ、其率ヲ引下グル必要ヲ認メテ居ラナイノデアリマス、又輸入數量カラ考ヘマセバ、是等ノモノヲ全部ヲ合セマシテ、昭和八年九年頃ノ數字ヲ見マシテモ、價格ニ於テ八萬圓餘ノモノデアリマス、國民生活上カラ見テ、

大ナル影響ヲ有ツモノデアリマセヌ、旁々以テ現在ニ於キマシテハ、稅率引下ノ必要ヲ認メテ居ラヌ次第デアリマス

○田島委員 是ハ貴重材ト云フ御話デアリマスケレドモ、現在ノ日本ノ家庭ノ狀況カラシマスルト、殆ド普通ニ使ハレテ居ルモノデアリマシテ、殊ニ斯ノ如キ物ハ、内地ニ少シモ生産サレナイノデアリマスカラ、同シ贅澤品ノ中デモ、必需品デアルト云フ意味カラ考ヘマシテ、他ノ寶石類トカ非常ニ高イ香水其他ト、同一視スベキ性質ノモノデナイヤウニ考ヘルノデアリマス、サウ云フ點ニ付テ、從來輸入ガ僅ニ八萬圓位デアルト云フコトデアリマスケレドモ、關稅ノ建

前カラ申シマスルト、内地デ生産シナイデ外國カラ輸入サレル物ニ付テハ、出來ルダケ所謂手數料主義ニ依ッテ課稅スベキモノデアッテ、禁止稅見タヤウナモノヲ課スベキモノデナカラウト思ヒマス、贅澤品ノ關稅ガ設ケラレマシタ場合ニ於テ、斯ノ如キ物ヲ贅澤品ト考ヘラレタガ、抑々出發點ガ間違ッテ居ッタノデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマシテ、ソコハ政府委員ト意見ノ相違ニナルカモ知レマセヌガ、實際ノ消費狀況ニ依ッテ御覽願ヘバ、能ク分ルコトデアッテ、是ハ寧ロ日本トシテハ中流以下ノ家庭デ、

使用サレテ居ルモノデアリマス、上等ノ建築ニ使フノハ、寧ロ其他ノ物デナイカト考ヘルノデアリマスガ、私トシテハ實際ノ狀況ヲ能ク存ジマセヌガ、「マホガニー」ナドハドウ云フコトニナリマスカ

○村上(龍)政府委員 「マホガニー」ハ之ニ入ッテ居リマセヌ、之ニ入ッテ居リマスノハ、鐵刀木、紅木、紫檀、黑檀、此四ツニナッテ居リマス、花梨木ノヤウナ一般家具材ニ使ハレルモノハ、之ニ入ッテ居リマセヌ

○谷口政府委員 只今御尋ノ「マホガニー」ハ別ニ稅目ガアリマシテ、六百十二號一ノ丁ニアリマス、從價五分ト云フコトニナッテ居リマス

○田島委員 サウスルト更ニ伺ハナケレバナラヌ「マホガニー」ガ從價五分デアッテ、斯ウ云フヤウナ四ツノモノガ十割課セラレルト云フ理由ガ分ラナイ「マホガニー」コソ非常ニ贅澤ナ物デアッテ、紫檀ヤ黑檀ノヤウニ中流家庭ニ使ハレルモノデナイト思フノデアリマス「マホガニー」ヲ使ッテ居ル家具若クハ建築ノ如キモノハ、是非非常ニ上流ノ、所謂贅澤品ニ屬スルモノデナイカト思フノデアリマスガ、其點ハ如何デアリマスカ

○谷口政府委員 只今「マホガニー」ト鐵刀

木ナドヲ較ベテノ御話デゴザイマスガ、先程カラノ御話ノ中ニ於キマシテ、鐵刀木ノヤウナ物ニ贅澤稅ヲ課ケルノハ、ドウカト云フ御話デゴザイマスガ、此種ノ所謂唐木ニ付キマシテハ、昭和四年ニ花梨木ト黃楊木トヲ省イタノデアリマシテ、花梨木ト黃楊トハ、鐵刀木ナド、從來一括シテ居リマシタガ、其用途等ニ鑑ミテ、昭和四年ニ贅澤稅カラ落シタヤウナ經緯ガアルノデアリマス、御説ノ如ク鐵刀木ト云フヤウナモノニ付テモ、尙ホ考慮ヲ運ラス點ガアルカトモ存ズルノデアリマス、併ナガラ現在ニ於キマシテハ「マホガニー」ハ御承知ノ通り船舶ノ船室用材等ノ用途ガゴザイマシテ、花梨木、鐵刀木、或ハ紫檀、黑檀ナド、ハ實用品ト云フヤウナ意味合ニ於キマシテ、幾分ソコニ區別ガアルノデハナイカト考ヘマス

○田島委員 些細ナ問題デアリマスガ、私ハ唯サウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、實際民間ノ消費者ノ側カラ申シマシテモ、斯ノ如キモノヲ贅澤ナ寶石トカ云フモノト同一視サレルト云フコトハ、甚ダ不都合ダト云フ意見ガアルト云フコトヲ申上ゲテ、將來ニ對スル御參考ニ供シテ置クニ止メマス、尙丁度序デアリマスカラ、短イ時間ヲ借用シテ、木材關稅ニ付テ御尋ヲシテ置キタイト

思ヒマス、先年齋藤内閣ノ時代ニ、木材關稅ノ改訂ヲ致シテ、吾々ソレヲ協賛致シマシテ、現行ノ法律ニナッテ居ルノデアリマスガ、其施行以來ノ經過ヲ見マス、木材ノ如キモノハ著シク輸入ガ減ジテ居ルヤウデアリマス、此點ハ大體木材ヲ使フノガ間違ッテ居デ、内地材ヲ使フコトガ國際貸借ノ上カラ考ヘマシテモ、建築其他總テ木材用途ノ上カラ考ヘマシテモ、其方ガ宜シイノデアリマスケレドモ、ツイ米材ガ容易スク間ニ合フト云フヤウナコトカラ、非常ニ消費ガ増進シテ、無駄ナ國帑ヲ海外ニ出シタ、其結果カラ考ヘルト、此關稅改正ノ結果ガ實際ニ於テ餘程好イ影響ヲ及ボシテ居ルカノヤウニ思フノデアリマス、併シ此點ニ付テ最近ノ情勢、其他關稅改正ノ影響等ニ付キマシテ、政府委員カラ簡單ナ御説明ヲ得レバ仕合セデアリマス、次ニ樺太材ノ移入ニ付キマシテハ、非常ニヤカマシイ問題ガアル、再三議會ニ於テ繰返サレマシテ、樺太材ノ移入ニ付テノ制限ヲ、相當ニ加ヘルト云フコトニ付テ、屢々政府ト議員トノ間ニ質問應答ガ繰返サレテ、相當ノ御努力ヲ願フコトニナッテ居リマスガ、其經過ト今日ノ現狀ヲ簡單ニ伺ッテ置キタイノデアリマス、次ニハ樺太材ノ移入ガ、多少減少シテ來タ

結果トシテ、ソレニ代ルベキモノヲ欲シイト云フ希望ガ、一面ニ於テ起リツ、アルヤウニ思フノデアリマスガ、其點ニ付テ又木材關稅ノ基礎ヲ動カスヤウナ修正ヲ、敢テサレルヤウナコトガアリマシテハ、非常ニ日本ノ山林界ヲ攪亂スル結果ニナルト思ヒマスガ、一體此樺太材ノ移入制限ニ對シテ、何等カ政府ノ方デ御考ニナッテ居ルコトガアレバ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ、ソレカラ最後ニ此頃デハ、南洋材ガ非常ニ進出シテ參リマシテ、南洋材ヲ使用シナクテモ宜シイト思フヤウナ所ニ、南洋材ガ非常ニ各方面ニ使ハレテ居ルノヲ見ルノデアリマス、ソレデハ全ク南洋材ニ對スル關稅ト云フモノガ、改正ニナラナクテ、其儘ニナッテ居ル所ノ結果ダト思フノデアリマスガ、此南洋材ナルモノニ付テ、私ハ課稅ヲスルガ宜シイト云フ意見ヲ述ベルノデヤゴザイマセヌ、唯政府ガドウ云フ考ヲ有ッテ居ラレルカ、ソレヲ伺ッテ置キタイ、是等ノ點ニ付テ簡單ナコトデ宜シウゴザイマスカラ、御答ヲ御願シマス

○村上(龍)政府委員 御尋ノ第一點デアリマスガ、木材ノ關稅引上後ニ於ケル木材ノ輸入ノ狀況デアリマスガ、是ハ唯關稅ダケノ影響ト云フコトデ申上ゲルノハ、不適當

カモ知レマセヌ、他ニ爲替ノ變動ノ關係モアリマスレバ、又產地ノ値段ノ高低ノ關係モアリマスレバ、又内地ニ於ケル値段ノ強弱ノ關係モアリマス、色々ナ關係ガ輻輳致シマスシ、又昨年アタリノ輸入事情ニ付キマシテハ、亞米利加ニ於ケル波止場人足ノ爭議問題モアリマスルシ、色々ナ複雑ナ原因ガ働イテ居リマスガ、段々木材ノ輸入ガ減ッテ參リマシテ、次第ニ内地材ガソレニ置換ヘラレツ、アルヤウニ考ヘテ居リマス、ソレカラ樺太材ノ内地移入量ノ減少致シマスルコトハ、御説ノ通りデアリマシテ、ソレニ伴ヒマシテ、樺太材ヲ原料ト致シマシテ、製材ヲ致シテ居リマス方面デハ、原料木ノ問題ニ付テ、惱ミヲ有ッテ居ルコトハ能ク承知致シテ居リマスルガ、一面樺太材ノ移入ノ減少ニ伴ヒマシテ、樺太材ノ價格ガ騰貴ヲシテ參リマス、ソレ等ノ關係モ手傳ッテ居ルト思ヒマスガ、内地材ヲ以テ樺太材ニ置換ヘラレル傾向ガ、次第ニ多クナリツ、アルヤウニ見受ケテ居リマス、併シ樺太材ノヤウナ、幅ノ廣イ材ヲ必要トスル所ノ材料ニ付キマシテハ、當業者ノ間ニ於キマシテモ、各方面ニ於テ色々ナ意見ガ唱ヘラレテ居リマス、例ヘバ滿洲材ニ期待ヲ有ツ者モアレバ、或ハ又南洋材ニ期待ヲ有

ツ者モアリ、或ハ北海道材ノコトヲ考ヘル
ト云フヤウナ、色々ノ意見モゴザイマスル
ガ、ソレ等ニ付キマシテハ、關稅以外ニ他
ノ適當ナ方法ガ講ゼラレマスレバ、大變結
構デアルト考ヘテ居リマス、現在私共ノ方
ニ於キマシテモ、ソレ等ノ事情ニ付キマシ
テ、折角調査ヲ致シテ居ルヤウナ次第デア
リマス、南洋材ニ付キマシテハ、關稅ノ引
上ニモ拘リマセズ、輸入量ハ次第ニ増加ヲ
致シテ參リマス、是ハ一面ニハ建築様式ノ
變化、或ハ角材ノ需要ノ増加等ニ伴ヒマシ
テ、潤葉樹ノ需要量ガ増シテ來ルノモ、一
ツノ原因デアラウト思ヒマス、ソレカラ又
一ツニハ我國ノ林業ガ、從來カラ主トシテ
針葉樹ノ方ノ利用ニハ隨分進シテ居リマシ
タガ、潤葉樹ノ方ノ利用ニ付テ、一向進歩
ヲ致シテ居ラナイヤウナ事情ニアリマスノ
デ、相當内地ニ於テ高イ値段デアルニモ拘
ラズ、マダ内地ノ潤葉樹ノ利用ガ開ケマセ
ヌノデ、ソレ等ニ付キマシテハ、内地ノ潤
葉樹ノ利用ヲ増進スルノ必要ガアルト云フ
考ヲ有ッテ居リマス、殊ニ我國ノ森林ノ約
半分ハ、潤葉樹ヲ以テ蔽ハレテ居ルノデア
リマスカラ、資源ハ十分アルノデアリマシ
テ、要スルニソレヲ如何ニ利用開發スルカ
ト云フ點ガ、大切ナル問題デアルト云フ風

ナ考カラ致シマシテ、十年度ノ豫算ニ於キ
マシテモ、潤葉樹ノ利用増進開發ニ關スル
經費ト致シマシテ、五十萬圓バカリノ經費
ヲ要求致シマシタ、ソレ等ノ利用開發ニ努
メテ、内地潤葉樹ヲ以テ内地潤葉樹利用ニ
仕向ケテ行クヤウニ致シタイト思ッテ、折
角計畫ヲ進メテ居リマス

○田島委員 私ノ質疑ハ餘リ問題外ニナル
ヤウデアリマスカラ、是位デ木材ニ關スル
コトハ打切ッテ置キマス

○木暮委員長 他ニ木材ニ付テノ御質疑ハ
ゴザイマセヌデスカ——森田君

○森田委員 此機會ニ時間ガアリマセヌカ
ラ、極ク簡單ニ質問致シマス、蒟蒻ノ問題
デアリマスガ、南洋トカ支那トカ云フ方面
カラ、蒟蒻ノ輸入ガ非常ニ盛ナルガ爲ニ、
我國ノ蒟蒻ノ生産ニ非常ニ不利ニナッテ來
テ居ル、斯ウ云フ我國ニ出來ルヤウナモノ
ハ、先年輸入稅ヲ相當ニ引上ゲテ行ッタノ
デアリマスケレドモ、尙且ツ多量ノ輸入
ガアルノデアリマスガ、此ノ蒟蒻ノ問題
ニ對シテ、政府ハドウ云フ施設ヲ行ッテ居
ルカ、即チ試驗場ノ如キドウ云フ風ニヤッ
テ居ルカ、ソレカラ私が知ッテ居ルノデハ、
廣島縣、岡山縣方面ハ主產地デアルガ、此
方面ニハ農林省ノ施設ハ何ニモアリマセ

ヌ、所謂國際貸借ニモ大キナ關係ガアル
シ、同時ニ關稅ヲ引上ゲテモ、尙且ツアチ
ラノモノガ澤山來ルコトハ、國際貸借ノ上
カラ言ッテモ非常ニ考物デアル、殊ニ我國ノ
農村ノ匡救カラ言ウテモ、矢張下ノノ獎
勵シテ植付サシテ、蒟蒻ノ生産ヲ増進シ
ニ於テハ、一層斯ウ云フ方面デ外國カラ來
テ居ル蒟蒻ノ如キモノガ、入ッテ來ナイヤウ
ナ獎勵方法ヲ考ヘナケレバナラヌト思フ
ガ、農林省ハ蒟蒻ニ對シテ、ドウ云フ施設
ヲヤッテ居リマスガ、拜承致シタイ

○間部農林技師 蒟蒻ノ輸入ノ最近殖エテ
居ル事情ニ付キマシテハ、先刻説明員カラ
申上ゲタト存ジマスルガ、統計ガマダハキ
リ致シマセヌガ、九年度ノ蒟蒻ノ生産ガ減ッ
タデアラウト思ヒマス、ソレハ岡山縣ノア
ノ地方ハ、非常ニ病害ガ發生致シマシテ、
其爲ニ生産ガ減ッタノデ、結局供給不足ト
云フヤウナコトヲ見越シマシテ、輸入ガ殖
エタノデヤナイカト考ヘルノデアリマス、
次ニ蒟蒻ノ生産ニ對シテ、農林省ハ何カ施
設ヲスル積リデアルカドウカト云フコトノ
御質問デアリマシタガ、實ハ來年度ノ豫算
ニ於キマシテハ、御承知ノ畑地利用改善ニ
關スル經費ノ計上ガ、致サレテ居リマスノ
デ、其方デ或ル程度ノ研究ヲ致シマスルシ、

適當ナ處ニハ新ナル作付ノ獎勵ヲ致ス積リ
デアリマス、又種苗ノ購入ニ對シテ助成ヲ、
來年度カラ致ス積リデ居リマス、唯併ナガ
ラ私共最近ノ情勢カラ見マスルト、蒟蒻ノ
値段ガ高イノデ當業者ノ方ニ於テ栽培熱ガ
相當起キテ居リマスカラ、其栽培熱ヲ煽ル
ヤウナコトニナッテモ、却テ將來生産過剰ニ
ナルト云フコトヲ惧レマスノデ、適當ナル
處ニ栽培スルヤウニ、統制的ナ考ヲ以テ、
獎勵致シタイ積リデ居リマス

○森田委員 來年度カラヤルノハ何利用デ
スカ

○間部農林技師 畑地利用改善施設ト云フ
ノデアリマス、ソレカラ桑園後作ノ獎勵ノ
方ノ經費モアリマス、是ハ九年度カラヤッテ
居リマス

○森田委員 ソレハ自給自足ニ至ルヤウニ
ヤッテ貰ヒタイ、今御話ノヤウニ生産過剰ニ
ナッテモ困リマス、併ナガラ今ノヤウニ支
那ヤ南洋カラ澤山ノモノガ入ッテ來テハ、國
際貸借ノ上カラ言ウテモ、我國ノ農業ノ發
達ノ上カラ言ウテモ、何レカラ言ウテモ不
利益デアルカラ、適當ナ獎勵ヲヤルコト、
モウ一ツハ蒟蒻ノ病害ナドヲ豫防スル爲
ニ、主產地ニ試驗場ノ如キモノヲ、縣ナラ
縣ヲシテ設ケサセテ、國ガソレニ對シテ補

助ヲ與ヘルト云フヤウナ施設ヲシテ、今マデ此方面ハ顧ミラレナカッタ方面デアルケレドモ、此方面ニハ一層力ヲ入レテヤッテ貰フ意味ニ於テ、今日蒔蒔ニ關係シテハ、試驗場ト云フヤウナモノガアリマセヌガ、サウ云フヤウナモノヲ主産地ニ持ッテ行ッテ、地方廳ニ一ツ造ラセテ、ソレニ補助ヲ與ヘル、或ハ直接農林省ガ造ルコトハ尙ホ宜イガ、今ノ所私ハドウカト思フ、此方面ニ對シテドウ云フ御考ヲ御有チニナッテ居ルカ、拜承致シタイ

○間部農林技師 蒔蒔ノ栽培ニ付キマシテ、先ヅ研究シナケレバナラヌコトハ、病害ノ防除ノコトデゴザイマス、病害ニヤラレマス爲ニ、生産ガ年ニ依ッテ非常ニ變動ガアリマス、其點非常ニ大事ナコトデアリマスノデ、先年福島縣ノ農事試驗場ニ、相當ノ經費ヲ補助致シマシテ、研究ヲ續ケテ致サセテ居リマス、併シ十分デアリマセヌノデ、先刻申上ゲマシタヤウニ、來年度ノ新規計畫ニ於キマシテ、經費ノ許ス限り、御希望ノヤウニ栽培ニ關スル一般ノ研究ヲヤリタイと思ヒマス

○木暮委員長 倉元君、ソレデハ藥ノコトニ付テ御質問ナサイマスカ、内務省ノ方、御見エニナッテ居リマスネ、相當長イデス

カ、長ケレバ午後ニ廻シマス

○倉元委員 午後ニ廻シテ戴キマス

○木暮委員長 ソレデハ是デ休憩致シマシテ、午後ハ一時半カラ始メマス

午後零時十三分休憩

午後一時四十八分開議

○小笠原委員長代理 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス——倉元君

○倉元委員 海軍ノ當局ニ御尋申上ゲマスガ、私ノ御尋スルコトハ昨日川島君ガ御尋致シマシタコトニ關聯シテ、御尋申上ゲマス、海軍ノ今ノ現状カラ御覽ニナリマシテ、我國ノ「アルミニウム」工業ト云フモノガ、現在ドレダケ海軍ノ需要ヲ充タシ得テ居ルカ、輸入ニ對シテ幾割ハ内地品ヲ御使ヒニナッテ居ルカ、ソレヲ先ヅ承リタイ

○村上(春)政府委員 是ハ昨日モ申上ゲマシタ通りニ、現在海軍ガ内地デ購買致シテ居リマスルモノハ、内地製品ヲ使ッテ居リマスルモノハ、試驗的ニ使ッテ居ルモノダケデアリマス、試驗購買ヲ致シマシテ、極ク僅カニツノ會社ニ註文致シテ居リマス、ソレ以外ハ全部外國品ヲ使ッテ居ルト云フヤウナ狀態ニナッテ居リマス

○倉元委員 今試驗的ニ御使用ニナッテ居

リマスル、其生産スル會社ノ二ツト云フノハ、ドウ云フ會社デアリマスカ

○村上(春)政府委員 住友ト、ソレカラ日本電機工業此二ツデアリマス

○倉元委員 今試驗的ニ御使ヒニナル二ツノ會社カラ生産スル品質ガ、外國品ト御比較ニナリマシテ、今ノ御試ミニナッテ居ル程度カラ申上ゲルト、ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居レマスカ、將來内地生産ト云フモノガ發達スレバ、十分ニ事足ル、品質ノ上カラ決シテ見劣リヲシナイ見込ガアル、現在ハ多少不滿ノ點モアルガ、將來此工業ガ發達スル見込モアルカラシテ、海軍ノ軍用ノ兵器用材トシテ、用ヒ得ラル、ト云フコトヲ、御究メニナッテ居ルカ、ソレヲ一ツ承リタイ

○村上(春)政府委員 我國ニ於キマスル「アルミニウム」工業ノ、技術上ノ進歩ト云フモノハ、洵ニ目覺シイモノデアリマシテ、此工業ガ始リマシテ以來、マダ僅ノ日子シカ經テ居ナイニ拘ラズ、非常ナル進歩ヲ致シマシテ、今日デハ相當優秀ナモノガ出來ル狀態ニナッテ居ルノデアリマス、吾々ノ見マス所デハ早晚、例ヘバ海軍デ要求致シテ居リマスルヤウナ品質ノモノガ、出來得ル時代ガ遠クアルマイト、斯ウ云フ風ニ考ヘ

テ居リマス

○倉元委員 現在ノ輸入品ハ、主トシテ何處カラ入ッテ居リマスカ、ドウ云フ方面ノヲ主トシテ御用ヒニナッテ居リマスカ、其各國別ノ數量ガ分リマスレバ結構デアリマス、ソレカラ品種モ御示シテ願ヒタイ、例ヘバ關稅法ニ上ッテ居リマス品目ノ名前デ言フト、今ノ塊デアルトカ、條デアルトカ云フ風ニナッテ居リマスカ、ソレガドウ云フ共ハ素人デアリマスカ、ソレガドウ云フ品種カ、何レノ國カラドウ云フ風ニ入ッテ來ルト云フコトヲ承リタイ

○石渡政府委員 輸入致サレマス「アルミニウム」ノ大體ノ輸出先、コチラカラ申セバ輸入先ハ、加奈陀デアリマス、加奈陀ガ半數以上デ、大部分ハ加奈陀ヨリ輸入致サレテ居リマス

○村上(春)政府委員 只今ノ御尋ニ對シマシテ、海軍ハ民間ノ商人ヲ通ジテ買ッテ居リマシテ、直接買ッテハ居ナイノデアリマスカ、何處カラ輸入サレテ居ルカト云フコトハ、海軍トシテハ分リマセヌ、今ノ大藏省ノ政府委員ノ御答デ分リマセウト思ヒマス

○倉元委員 大藏省デハ品種別ニ數量ハ分リマスマイカ、今輸入國ハ加奈陀デ、而モ

輸入數量ノ半數ガ加奈陀カラ入ッテ居ルト

云フコトヲ承リマシタガ、其他ノコトハ不明デアリマスカ、又詳細分ッテ居リマセヌカ

○谷口政府委員 「アルミニウム」ノ輸入額

ノ御尋デアリマスガ、「アルミニウム」ノ輸入額ハ、昭和九年デ申シマスルト云フト、塊條ガ約五千噸、ソレカラ屑及故ガ是亦約五千噸デアリマシテ、合計約一萬噸ノ輸入

ガアルコトニナッテ居リマス

○倉元委員 今ノ海軍ノ御答ニ依リマス

ル、二ツノ會社カラ出シマス其内地生産品ノ市價ト、今ノ大藏當局ノ御答ニナリマスル輸入品ノ市價トノ相場ガ、知りタイノデアリマスガ、御分リニナリマスカ

○村上(春)政府委員 海軍ガ今二ツノ會社

カラ購買致シテ居リマスモノハ、各工廠デ直接會社ト契約ヲシテ居ル譯デアリマス、今コチラデ幾ラデ買ッテ居ルカ、申上ゲルコトハ出來マセヌ

○谷口政府委員 「アルミニウム」ノ價格ノ

コトデアリマスルガ、是ハ昭和九年ニ於キマシテハ、大體平均致シマシテ、一噸千三百九十一圓十七錢、是ハ「アルミニウム」ノ塊ニ付キマシテ、輸入數量デ以テ、輸入價格ヲ割出シタ平均ノ價格デゴザイマス

○倉元委員 海軍デ豫算ヲ御編成ニナリマ

ス前ニハ、本省カラ豫算ノ材料トシテ、工廠ニ提出ヲ迫ラレルモノガアルト思ヒマス

ガ、サウ云フ時ノ「アルミニウム」ニ對スル單價ハドウデス

○谷口政府委員

只今申シマシタ千三百九十一圓ト申シマスモノハ、是ハ輸入數量デ輸入價格ヲ割リマシタモノデアリマシテ、市價トハ別ノモノデアリマス、市價ト言ヘバ之ニ關稅ガ課ツタリ、其他ノモノガ課ツテ市價ニナリマス

○倉元委員 輸入品ハサウデセウガ、内地

ノ製品ハ、市場ニ大キナ問屋ガアルカ何カシテ、ソレカラ取次トカ何トカスルノデセウ

○谷口政府委員 私ノ申シマシタ千三百九

十一圓ト申シマスノハ、専ラ輸入品ニ付キマシテデス

○倉元委員 隨當リヲ御出シニナッタノデ

スガ、税金ハ入ッテ居リマセヌ、輸入價格ヲ輸入數量デ割出シマシタ一噸當リノ價格デアリマス

○倉元委員 サウスルト市場ノ相場ハ分ラ

ヌト云フコトニナリマスカ、當局デハ御存

○村上(春)政府委員 只今御尋ノ、海軍デ

豫算ニ見積ッテ居リマスノハ、噸千五百圓程度ニ見テ居リマス

○倉元委員 是ハ大藏當局デスカドチラデ

スカ、私デハ判斷ガ付キマセヌガ、關稅定率法ノ第七條ノ三ノ「陸海軍ノ輸入ニ係ル兵器、彈藥及爆發物」是ハ「アルミニウム」ヲ包含シテ居ルモノデアリマスカ「アルミニウム」ハ今申シマスル「兵器、彈藥及爆發物」ト關稅第七條ノ三ニ掲ゲテアルモノニ

ハ含有シナイノデアリマスカ

○谷口政府委員 只今ノ御質問ノ關稅定率

法第七條第三號ノ「兵器、彈藥及爆發物」ニ「アルミニウム」ガ含マレテ居ルカドウカト

云フ問題デゴザイマスガ、是ハ「アルミニウム」ト申シマス原料品ハ含マレテ居ラナ

イト云フ解釋ニナッテ居リマス

○倉元委員 海軍當局ニ御尋シマスガ、ヤ

ハリ同ジ關稅定率法第七條ノ五ニアリマス「軍艦」ノ中ニハ「アルミニウム」ト云フモノハドウ云フ風ニ解釋サレテ居ルモノデアリマセウカ

○村上(春)政府委員 今ノ御尋ノ問題ハ、

大藏省ノ政府委員ノ方カラ……

○谷口政府委員 此「軍艦」ト申シマスノ

ハ、出來上リマシタ軍艦ヲ輸入スル時ニ、

免稅スルコトニナッテ居ルノデアリマシテ

「アルミニウム」トノ關係ト申シマス御質問ノ要旨ヲ今少シ詳細ニ御同致シマス、仕合セダト思ヒマス

○倉元委員

詰リ軍艦ト申シマシテモ、軍艦製造ノ、其構成スル造艦材料ト云フ譯デアリマスカラ「アルミニウム」ガ必要デアルトスルナラバ、此軍艦ノ中ニ包含シテ居ルノデハナイカ、斯ウ云フ疑ヲ有ツ譯デアリマス

○谷口政府委員 此關稅定率法ノ第七條ノ

五ノ軍艦ト云フ中ニハ、サウ云フ材料ト云フモノハ、含マレテ居ラナイト云フ解釋デゴザイマス

○倉元委員 ソレデ大體問題ガハッキリシ

タト思ヒマス、私共ハ「アルミニウム」工業ト云フモノハ、海軍當局ガ先刻御述ベニナリマシタヤウニ、内地ノ今二會社ガ生産ヲシテ居リマス其品質カラ考ヘテモ、輸入品ト餘リ見劣リノシナイ程度マデニ、發達

ヲシテ居リマス、十分ニ内地ノ需要ヲ満たスニ足ル品質ヲ備ヘテ居ル、斯ウ云フコトデアリマスルカラ、私共ノ考トシテハ、是ハドウシテモ、軍ノ希望カラ申上ゲマシテ

モ、自給自足ガ出來ルト云フ建前ニ置カレ

ル産業デハナイカト思ヒマス、隨テ今ノ發

達ノ幼稚ナ此産業ハ、國防ノ上カラモ是非共自給自足ノ状態ニ置クコトガ、必要ダト云フ軍當局ノ御考ガ、玆ニハッキリシマスナラ、私共ハ昨日ノ此委員會ニ於テ申上ゲマシタヤウニ、或ル手續ヲ執リタイ、此事ヲ軍當局ニ確メテ置キマス

○村上(春)政府委員 昨日モ申上ゲマシタヤウニ、此「アルミニウム」工業ガ必要ナル程度ニ發達ヲ致シマシテ、自給自足ノ域ニ達スルコトハ、一日モ早イコトヲ吾々ハ望ンデ居ル次第デアリマス、ソレニ付キマシテ、國內産業ノ指導ヲ、今ヤリツ、アル所デアリマス、現在試験購買ヲ致シテ居リマスルモノハ、其成績ガ何レ其中ニ分リマシガ、ソレニ依ッテ更ニモウ一度、試験ヲシナクチャナラス、サウ云フ場合ガ起ルカモ知レマセヌガ、其成績ヲ見タ上デ、海軍ト致シマシテモ、相當考慮スベキモノデアラウト考ヘテ居リマス、ドチラニ致シマシテモ、一日モ早ク此工業ガ完全ナル發達ヲ遂ゲマシテ、自給自足ノ目的ヲ達シ得ルコトヲ、祈ッテ居ル次第デアリマス

○倉元委員 假ニ軍ノ當局ガ御覽ニナッテ居ルヤウニ、質的ニ之ヲ見テマダ見劣リガアルトシテモ、ソレヲ反對ニ考ヘテモ宜イ、私ハヨリ能クソレヲ發達セシムル爲ニハ、保

護ヲシテヤル必要ガアル、發達ヲ助成シテヤルダケニ國ガ心配ヲスルト云フコトハ、當然デアラウト思フ、即チ自給自足ニ達スル希望——アナタ方ノ御希望ニナル點ニマデ達セシムルニハ、國ガ或ル力ヲ貸シテヤツテ、之ヲ助成スルト云フコトハ當然デアアル、今ノ染料ニ致シマシテモ、其他有ユル、今マデ内地生産ト云フモノガナカッタモノヲ、今日ノ産業ノ状態マデニ誘導シテ來タト云フコトハ、國ノ力デアアル、國ノ保護ヲ得テ初テ其區域ニ達シ得タノデアリマス、同様ニ「アルミニウム」モ、ドウシテモ國ノ力ヲ以テ此事業ノ發達ヲ、助成シテヤルト云フコトニ行カナケレバナラスト思ヒマス、ソコノ所ヲ軍當局ガ技術ガ幼稚デアリ、其民間事業ガ發達シテ居ナイト云フナラバ、ヨリ能ク私ハ御希望ニナルベキ筋合ノモノデハナイカ、昨日川島君ニ御答ニナッタ節ハ、餘程不思議デアルカラ、今日改メテ御尋スルノデアリマス、幼稚デアレバアル程、助成ヲシナケレバナラス、誘導ヲシナケレバナラス、斯ウ私共ハ見解ヲ有ッテ居ル譯デアリマス、今私が申上ゲタコトニ責任ヲ以テ、大臣ハオイデニナリマセヌケレドモ、政府委員デ確ニソレヲサウ當局ガ考ヘル、斯ウ思召ニナリマスカ

○村上(春)政府委員 御尋ノ點ハ御尤ノ點デアリマシテ、海軍國防上必要ナル産業ニ付キマシテ、適當ニ政府ハ之ヲ助成スルト云フコトハ、從來モサウ云フ例モアリマス、ソレニ付キマシテ吾々モ無論考ヘテ居リマス、ソレデ海軍トシテ此程度ノコトハ、現ニ昨日モ意見ヲ申上ゲタヤウニ、試験購買ヲヤリマス、ソレニ對シテ色々ノ注意ヲ與ヘテヤツテ行ク、海軍自體ノヤリ方ハヤツテ居ルノデアリマス、其外ノコトニ付キマシテハ、ソレト關係ノ省ニ於テ、考ヘテ居ラレルコトダラウト思ッテ居リマス

○倉元委員 私ハ大體此問題ニ對シテ、政府當局ノ御意嚮ヲ確メ得マシタカラ、私共ノ考ノアル所ニ依ッテ、進ミタイト思ッテ居リマス、唯海軍ノ方デハ、陸軍モ同様デアラウト思ヒマスガ、輸入品ヲ使ッテオイデニナリマスルガ、此輸入品ノ關稅ニ付テ、兵器其他ノ軍用材ヲ使フ場合ニハ、關稅ノ關係ハドウナルカ

○谷口政府委員 陸海軍ノ輸入サレマス色色ノ物ニ付キマシテモ、税金ノ掛ルノガ原則ニナッテ居リマシテ、關稅ノ掛リマセヌ物ハ特別ニ關稅法規ノ中ニ、規定ガ設ケラレテアル譯デアリマス、隨ヒマシテ先程カラ御質問ニナリマシタ兵器ノ材料品ト云フモ

ノハ、普通一般ノモノト同様ニ、税金ガ掛ルト云フ關係ニナッテ居リマス

○倉元委員 大體海軍當局ニ御尋致シマシテ「アルミニウム」ニ對スル軍ノ態度ハ大體諒承致シマシタ、陸軍デモ別ニ其點ニ付テ、御異議ナイト實ハ拜察シテ居ル譯デアリマス「アルミニウム」ノ工業ガ幼稚デアリ、マダ内地ノ需要ヲ充タスニ足ラナイ、海軍當局ノ御話ヲ承ルト、全部殆ド輸入ニ依ッテ其需要ヲ充タシテ居ルト云フヤウナ状態デアリマスガ、陸軍モ左様ニ見テ間違ナカラウト思ヒマス、シテ見レバ大局カラハ、是ハドウシテモ國家トシテ此産業ノ發達ヲ助成シナケレバナラスト云フコトハ、議論ノ餘地ガナイト私共ハ思ッテ居ル、陸軍ハ今「アルミニウム」ハドウ云フ風ナ方面カラ購入ニナッテ居ルカ、海軍ノ方面ハ先程承リマシタガ、需要額、品種別等ガアナタノ方デ若シ分ッテ居リマスナラバ、承リタイト思ヒマス

○土岐政府委員 私遅ク參リマシタノデ、海軍ニ對スル御質問ノ詳細ハ承知致シマセヌガ、先ヅ大體ニ於テ陸軍ト致シマシテハ、海軍ト同様ニ御承知アッテ然ルベキコト、考ヘマス、御承知ノヤウニ只今ノ我國ノ「アルミニウム」工業ニ付キマシテハ、私算聞

ニシテ十分承知シテ居リマセスガ、大體四五ノ會社ノ計畫ガアリ、又現在製造作業ノ進行シテ居ルモノモアルヤウニ承知シテ居リマス、原料トシテ或ハ朝鮮ノ明礬石、又ハ蘭領「スマトラ」方面ノ「ボーキサイト」又ハ滿洲ノ礬土ヲ以テ造ルト云フ方法等ガアルヤウニ聞イテ居リマスガ、此工業ニ對シテハ勿論商工省方面ガ、主管官廳トシテ之ヲ助長シ獎勵シテ、日本トシテ、自給自足シタイト云フノハ當然ドラウト考ヘマス、隨ヒマシテ陸軍省ト致シマシテモ、勿論我國ニ於テ是ガ需給サレ、サウシテソレニ依ッテ兵器ガ完全ニ出來ルト云フコトハ、望マシイコトデゴザイマス、隨テ此工業ニ對シテ十分ニ是ガ助長發達スル爲ニハ、出來ルダケノ方法ヲ講ジテ居リマス、隨ヒマシテ海軍同様規格ヲ制定致シマシテ、其規格ニ合致スル品物ニ對シテハ、之ヲ進ンデ採用スルト云フ方針デヤツテ居リマス、併ナガラ今日ノ狀況ト致シマシテハ、未ダ其規格ニ合致シタ品物ガ偶々出來ルト云フコトデアリマスケレドモ、連續的ニ同ジ規格ノモノガ出來ルト云フ程度ニ達シテ居リマセヌノデ、已ムヲ得ズ外國品ヲ以テ之ヲ補フト云フ狀況デゴザイマス、最後ニ御質問ニナリマシタ購入致シテ居リマス所ノ狀況ニ付テ

ハ、私只今十分承知シテ居リマセヌノデ、尙ホ調査致シマシテ、御答辯ヲ申上ゲマス
○倉元委員 陸海軍兩省ニ於キマシテ、御使ヒニナリマスル需要額ハ、御取調ヲ願ッテ一表ニシテ御出シヲ願ヒタイ、ソレハ斯ウ云フ風ニ御考下サレバ宜シイ、今大藏省ノ御答辯ニ依ッテ轉入先ヤ何カハ分リマシタガ、内地製品ト輸入品トノ需要額、其市價、單價、ソレカラ内地ニ二ツノ會社ガアルト仰シヤイマシタガ、其會社ノ生産數量ト價格、尙ホ輸入數量ト價格ト云フモノヲ御取調ノ上、一表ニ御拵ヘニナッテ御出シヲ願ヒタイ
○川島委員 倉元君カラ材料ノ御要求ガアリマシタガ、私カラモ御願シテ置キタイト思ヒマス、或ハ倉元君ノ今ノ御要求ト、重複スルカモ知レマセスガ、ソコヲ宜シク取捨ヲ願ヒタイト思ヒマス、陸軍省、海軍省ノ過去五箇年間ニ於キマスル「アルミニウム」ノ需要高、之ヲ大雜把デ、宜シウゴザイマスカラ、用途ノ内譯ヲ御調べ願ヒタイ、ソレカラ其購入金額、是ハ海軍デ申シマスレバ直接工廠御使ニナルモノ、是ハ直グ御分リデアラウト思ヒマスカラ購入金額ノ趣當リ、ソレカラ第二ハ民間ノ需要額、又民間竝ニ陸海軍ヲ通ジテ、昭和十年度ノ使

用見込高、ソレカラ世界各國ノ生産高、ソレカラ今日日本ニドノ位ノ在庫品ガアルカト云フ御調、是ハ多分資源局邊リデ御分リニナッテ居ルコト、思ヒマス、ソレカラ今倉元君カラ御要求ガアリマシタガ、「アルミニウム」ノ内地製造會社ノ生産高デアリマスガ、其生産高ノ外ニ能力、是ハ倉元君カラハ二社ニ限ッタ要求ノヤウデアリマスガ「アルミニウム」製造會社ハ、其以外ニモアルヤウデアリマスカラ、總テノ會社ノ昭和九年度、十年度ノ生産高及能力、是ダケヲ御願シタイト思ヒマス
○小笠原委員長代理 尙ホ關聯シテ質問ガアルサウデスカラ——大山君
○大山委員 私ハ陸海軍ノ兩方ノ經理問題、此問題ニ關聯シテ御伺シタイト思ヒマス、同ジコトヲ繰返スノモ面倒デゴザイマスカラ、一緒ニ御聽取願ッテ置キマシテ、別ニ御答辯ヲ願ッテモ結構デス、問題ハ私ノ總括的ニナリマスケレドモ、議論ヲ申上ゲル譯デハナイノデスガ、先ヅ伺ッテ見タイノハ此前會計規則ヲ大藏省ノ方デ改メマシテ、政府ノ方デ一般ニ購入スル所ノ需要品ニ對シテハ國產品ニ先ヅ以テ或ル程度ノ「ハンデキヤップ」ヲ與ヘテ、サウシテ國產品ヲ先ニ使フト云フコトニナッタ筈ナノデ

ス、其處ニオキデニナル土岐サンナドハ、眞ッ先ニ吾々ノ意見ニ賛成シテ、國產品振興運動ニ參加サレタ方ナノデアリマス、昨日來ノ質問應答ヲ伺ッテ見マスルト、其點ニ付テハ陸海軍トモ「アルミニウム」ニ關シマスル限りハ、此會計規則ノ改正ニ對シマスル御關心ガ、甚ダ少イヤウニ思ハレルノデアリマス、一體此陸海軍ノ需要ト云フモノハ、國內ノ産業ニ對シテハ、非常ニ重大ナ關係ヲ有ッテ居ル、最近軍需工業ガ勃興致シマシタノモ、ソレハ畢竟スルニ陸海軍ノ需要ノ起リマシタ結果、サウ云フコトニ相成ッテ居ルノデアラウト思フノデアリマス、所ガ陸海軍ノ經理ノ御當局ハ、サウ頭ヲ御有チニナッテ居ルト假ニ致シマシテモ、購買ノ方法ニ於テ、兎角其趣旨ガ徹底シナイノデアラウカト思ヒマスルガ、陸海軍ノ——主トシテ私、陸軍ニ付テ例ヲ取リマスルナラバ、甚ダ失禮デアリマスケレドモ、此前ニ自轉車ノ購入ヲナサル時ニ、十年モ前ノ規格ヲ其儘ニ御取リニナッテ居ッテ、サウシテ日本デソレ以上ノモノヲ最モ安ク買ヘル時代、モウ日本デハ輸入品ナンカヲ使ハナイ時分ニ、尙且ツ陸軍省デハ、ドウシテモ外國ノ輸入品デナケレバナラヌト云ッテソレヲ御出シニナッタト云フコトデアル、サウ

云フ御註文ヲ發セラレテ、當業者ガ却テ困ツタト云フヤウナ實例ガアル、今ハサウ云フコトハアリマス、マイト思ヒマスルケレドモ、成ルベク規格ヲ御定メニナツテモ、一旦御決メニナツタ規格ハ、容易ニ動カサスト云フコトデナク、時々刻々ノ内地産業ノ發達ノ經過ニ鑑ミラレマシテ、サウシテ其規格ナリ何ナリハ、相當ノ所ニ持ッテ行ッテ、十分ニ「ハンデイヤップ」ヲ國産品ニ與ヘテ、之ヲ保護シ、助長セシメテ、ソレヲ使フト云フ頭ニナツテ戴キタイト云フノガ、私ノ考デアリマス、國産振興運動ニハ最モ御熱心デアッタ土岐サンガ、幸ニモ陸軍省ニ居ラレル譯デアリマスカラ、尙更其點ニ付テハ此機會ニ於テ、私ハ御注意ヲ促シテ置キタイト思フノデアリマス、試験購入デアルカラ「アルミニウム」ヲ如キハ、マダ試験時代デアアル、略、良イトハ思フケレドモ、ソコニ到ラナイ、斯ウ云フ御答辯ガ昨日カラ繰返サレテ居ルノデアリマスガ、何故ニ一步御進メニナツテ其缺點ヲ指摘シ、サウシテ其ノ缺點ヲ改ムベク官民合同デ協力シ、其缺點ヲ補正スルヤウナ方法ヲ御講ジニナリ、辛棒ノ出來ル限リハ御辛棒下サレテ、成ルベク内地ノ需要ヲ盛ナラシムルト云フ風ニ、御努メ下サレタ宜カリサウニ思ハレル、一面カラ

申シマスルト、成程軍需品ハ、最モ精巧ヲ期スル關係上、サウ云フコトニ努メラレテ居ルノデアリマセウケレドモ、併ナガラ問題ハ原料ニアル、原料ノ問題デアアル、此原料ガ多少ノ歩留リガ惡イトカ、或ハ使途ニ依ッテハ精巧ナ所ニ使フ時分ニハ、ソレハ差支ヘルト云フコトガアルカモ知レマセヌガ、一體ニ一ツ御決メニナツタ規格ニ合格ヲシナイカラト云ツテモ、亦少シ勘辨ヲ加ヘ、或ハ輸入品ノ最モ良イモノヲ、ソレニ混ゼテ使フト云フヤウニデモナサレバ、相當ノ使途ガアルデハナカラウカ、是ハ素人考ニ考ヘマスルガ、全然不合格、全然使用ニ堪ヘナイ、斯ウ云フコトニナツテ居レバ、是ハ已ムヲ得マセヌガ、昨日來ノ御話ニ依ッテ見ルト云フト、當局モ略モウソロソロソコニ到ルドラウト云フ、御研究ノ結果サウ云フ御斷定ヲナサツテ居ラレヤウデアアル、然ラバ何故ニソレヲモウ一步進メテ、オヤリ下サルヤウニ御進メ下サラスノデアラウカ、是ハ「アルミニウム」ニ付テ特ニ申上ダ爾譯デアリマスガ、一般ノ經理ノ仕方ニ付テ、サウ云フ趣旨ノ下ニ、會計規則ガ改マリマシテ、其改ッタ結果トシテ、國產愛用ノ趣旨ガ、全國民ニ徹底シテ來タ今日ニ於テ、陸海軍兩省ニ於テハ、マダ其趣

旨ノ徹底ヲ缺イテ居ルデハナカラウカト云ツタヤウナ嫌ヒガ、アルノデアリマス、此點ニ付キマシテ陸海軍兩方ノ政府委員ヨリ、一應此點ノ御答ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○土岐政府委員 只今私ガ嘗テ國產愛用運動ヲ致シテ居ッタト云フコトヲ、御引キニナリマシテノ御話デアリマシテ、私甚ダ恐縮デゴザイマス、陸軍當局トシテハ國産品ヲ使フト云フコトヲ、會計規則ノ上ニ於テ改正シタラ宜クハナイカ、斯ウ云フ見地カラ言フナラバ、規格ニ付テモ時々規格ヲ變ヘテ行カナケレバナラヌ、殊ニ「アルミニウム」ニ付テ其點ヲ十分考ヘルト、斯ウ云フ御意見ノヤウデアリマシタ、御承知ノヤウニ總テ國產愛用ヲ、私達ト致シマシテ獎勵致シマスニ付テモ、軍部ト致シマシテハ、或ハ相當ノ品質デアリ、相當ノ數量ガアツテ、其點ノ見極メガ著クト云フコトガ、軍事上ノ最モ重點デアラウト考ヘマス、隨ヒマシテ相當ノ數量ガ出來ルト云フ見極メガ著クトコトガ定マリマスレバ、無論國產ノ品物ヲ使フト云フコトニナルト考ヘマス、先程自轉車ノ例ヲ御引キニナリマシタガ、御承知ノヤウニ我國ノ工業ハ、昭和四五年以來、國產運動ノ結果ト致シマシテ、當時

ノ御話ヲ申上ゲル迄モナク御承知ト考ヘマスルガ、當時ノ國產愛用ト云フコトニ對シテノ一般ノ觀念ガ、惡ケレバ使ハヌト云フ一般ノ觀念デアリマシタ、而シテ其當時ノ商工省ノ方針ハ、國產ヲ愛用スルカラニハ、惡イ點ハ指摘シテ、化學的ニ物理的ニ、或ハ有ユル學問ノ粹ヲ集メテ、之ヲ指導スルト云フ方針デ、勸メテ居ッタヤウニ考ヘマス、隨ヒマシテ先程自轉車ノ例ヲ御引キニナリマシタ、其當時岡本自轉車、大日本自轉車等モアリマシタガ、其自轉車ノ「チエーン」ノ如キハ、今日見ルガ如キモノデハナカッタノデアリマス、併シ其當時商工省トシテ獎勵サレタ方針ハ、唯日本品デアルカラ使フト云フノデナク、其惡イ點ハ工業試驗所、又大學等ノ權威者ト聯繫シテ、其惡イ點ヲ指摘スルト同時ニ、嘗テ外國ニ出來タ品物ヲ持ッテ來テ、ソレト對比シテ——有ユル方面カラ比較ラシテ、其缺點ヲ指摘スル、勿論商工省ニ於テモ、有ユル方面カラ之ヲ研究シテ、優良品デアルト云フ「マーク」ヲ與ヘルト云フコトヲヤツテ居リマシタ、其結果恐ラク今日ハ自轉車ノ如キハ、獨逸、英吉利ノ方面ニ迄輸出サレルヤウニナツタコト、存ジマス、自轉車ノコトニ付テ、陸軍ノ規格ト違ッテ居ッタト云フ御話デアリマス

ガ、私ハ其點承知致シマセヌノデ、尙ホ取調ベマスガ、只今ノ狀態ニ於キマシテハ、我國ノ工業ノ進歩ハ非常ナ「スピード」デ、進歩シテ居リマス、隨ヒマシテ規格ヲ變ヘルト云フコトニ對シテモ、間ニ合ハヌト云フコトモ恐ラクアルグラウト思ヒマス、大山君ノ御意見ハ御尤デゴザイマスノデ、陸軍ト致シマシテハ、出來ルダケ御意見ニ副フヤウニ努メマスガ、只今私ガ最初ニ申上ゲマシタヤウニ、兵器其他ニ於テハ、相當ノ量ガ一定ノ品質デ出來ナケレバナラスト云フ所ニ、重點ガアルコトデゴザイマスカラ、其點ヲ篤ト御承知ヲ御願シテ置キマシテハ、海軍ニ於テハ、政府ガ此獎勵方法ヲ執ラレル以前、大正ノ初メヨリ其點ニ著眼致シマシテ、大臣ノ訓令ヲ以テ、國產使用ノコトヲ獎勵シテ參ッテ居リマス、現在モ亦此點ヲ一層嚴重ニヤリマシテ、先程倉元サンハ中央デハサウ考ヘテ居ルガ、當該廳デハ必ズシモサウヤツテ居ラヌデハナイカ、斯ウ云フコトヲ御疑ニナツテ居ルヤウデアリマシタガ、サウ云フコトガ出來ナイヤウニ是ハ初メカラデアリマスガ、當該廳デ外國品ヲ購買スル場合ニハ、必ズ大臣ノ認許ヲ要スル、斯ウ云フ規則ニナツテ居リマシテ、

如何ニ少イ僅ナ物デモ、一々大臣ノ御認許ガナケレバ、購買出來ナイコトニナツテ居リマス、ソレデ現在外國品ヲ用ヒテ居リマスノハ、極ク僅カデアリマシテ、例ヘバ九年度ニ於キマシテハ、海軍ノ豫算ガ約四億八千萬圓ニ對シテ、使用シタ外國品ハ二千三百萬圓位デアリマス、十年度ニ於キマシテハ、豫算ハ五億三千萬圓デアリマスガ、海外ニ拂フ金ハ約二千萬圓程度、サウ云フ風ニ、海軍ト致シマシテハ率先シテ內國品使用ノ方針ヲ執ッテ居リマシテ、現在モソレヲ持續致シテ居ル狀態デアリマス、規格ニ付キマシテモ、先程申サレマシタヤウニ、常ニ進歩ニ伴ウテ規格ヲ變更シテ、新シイ規格ヲ設ケテ行ク、斯ウ云フ方針ヲ執ッテ居リマス、今ノ「アルミニウム」ニ付キマシテモ、出來ルダケ早く國產ヲ以テ充テタイト云フノデ、先程度々申シマス通り、是ガ初メテノ試驗デアリマス、是ガ試驗ノ結果良イト云フコトニナリマスレバ、此購買名簿ニ登錄サレマセウシ、自然専ラソコカラ買フ、又新シイ會社ガ出來テ、ソコデヤハリ同ジ成績ノ品物ヲ造リ得ルヤウニナリマスレバ、又購買名簿ニ登錄サレル、斯ウ云フコトニナルグラウト思ヒマス、從來外ノ製品ニ付テモ、同ジヤウナ徑路ヲ履ンデ參ッ

テ居ルヤウナ次第デアリマス

○大山委員 私ハ決シテ議論ヲ申上グル譯デモアリマセヌ、又今倉元君ナリ川島君カラ「アルミニウム」ニ關シテハ、材料ヲ要求サレテ居リマス、數量其他ノ需給ノ關係ニ付キマシテハ、材料ヲ拜見致シタ上デ、又同僚カラモ質問ガアラウト思ヒマスルガ、唯根本ノ精神ニ付テ今一段ノ——此關稅規則ヲ何ガ故ニ改メラレタカ、又其改メラレタ結果トシテ、我國ノ產業ガ非常ニ勃興シテ來タ、是ハ一ツハ機運ニモ依リマセウシ、又色々ノ内地ノ科學ノ進歩其他モアリマセウケレドモ、先以テ大消費者タル國家、或ハ政府、地方團體等ノ此方面カラ、需要ヲ起シテ行クト云フコトガ、一番此產業ノ發達ニ、大ナル「チャンス」ヲ與ヘルモノデアル、大ナル效果ノアルモノデアルト云フコトラ、念頭ニ置カレマシテ、產業保護ノ爲メ、又ソレガ延イテ自給自足ノ政府ノ方針ニモ、合致スルコトデアリマスカラ、少々辛棒シテモ、國民ニバカリ內國品ヲ強ヒナイデ、多少政府自ラモ內國品ヲ利用サレマシテ、辛棒シテ使フ、成ベク使ッテヤルト云フ頭ヲ以テ、サウシテ此軍需品ノ國內工業ニ對シマシテハ、出來得ル限りサウ云フ頭ヲ以テ、オ遣リ下サランコトヲ御願ス

ルノデアリマス、陸海兩政府委員カラ、此程度ノ御辯明ヲ得テ、私ハ満足スルモノデアリマセヌ、今後サウ云フコトハ、ドウカサウ云フ頭ヲ以テ、徹底的ニオ遣リヲ願ヒタイ、之ヲ御願シテ置ク次第デアリマス、私ノ質問ハ是デ打切りマス

○川島委員 先程材料ノ提出ヲ御願致シマシタガ、モウ一ツ附加ヘテ御願シテ置キマス、ソレハ日本ニ於ケル「アルミニウム」製造會社、各社ノ最近ノ製品ニ付テノ分析表ヲ御出シヲ願ヒタイ、是ハ恐ラク陸軍省海軍省各々斷エズ御調査ニナツテ居ルコト、存ジマスカラ、陸軍省海軍省ドチラデモ宜シウゴザイマスガ、御相談ノ上御提出ヲ願ヒタイ

○小笠原委員長代理 政府委員ニ申シマスガ、今ノ材料ハ本案審議上非常ニ急ギマスカラ、成ベク速ニ御提出アラランコトヲ望ミマス

○村上(春)政府委員 先程來御要求ニナツテ居リマスル調査表ハ、出來ルダケ早く提出致シマスガ、中ニハ海軍ダケデ分ラヌモノモアリマス、又相當調査ニ期日ヲ要スルモノモアリマスカラ、其點ハ惡シカラズ御諒承ヲ願ヒマス

○土岐政府委員 陸軍ノ方ニ於テモ海軍同

様取計ラヒマスカラ、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス

○小笠原委員長代理 尙ホ陸海軍ノ方ニ御尋ノ點ガアレバ、此際願ヒマス——ソレデハ別ニアリマセヌヤウデアリマスカラ、陸海軍ノ方ハ——倉元君、内務當局ガ居ラレルヤウデアリマスガ、引續キ願ヒマス

○倉元委員 内務當局ニ御伺ヒ致シマスガ、本邦ノ此醫藥品ノ現状ハ、マダ外國品ノ輸入ニ俟タナケレバ、其需要ヲ充タシ得ナイト云フ状態ニアルヤウデアリマス、大藏省竝ニ内務省カラ、御提出ノ材料ニ依ッテ檢討致シマシテモ、マダ我國ノ醫藥品ハ、幼稚ナル域ヲ脱シナイト云フ状態デアルヤウニ見受ケラレマス、ソコデ内務當局ニ御尋ネ致シマスガ、此表ヲ見マスト、全然内地デ生産ノ出來ナイモノガアル、乳糖デアルトカ、「キナ」皮デアルトカ「アニノピリン」デアルトカ「フェナセチン」其他數品、マダ内地ノ生産ガナイモノガアリマスガ、斯ウ云フモノハ技術上カラ御覽ニナッデ、内地デハ絶對本邦ノ生産ニハ適シナイ品目デアリマスガ、御見込ヲ伺ヒタイト思ヒマスカスト云フノデアルカ、是ハドウ云フモノデセウカ

モゴザイマス「キナ」皮ノ如キモノハ、内地デ生産ノ見込ガナイ、是ハ熱帶産ノ植物デアリマスカラ、暑イ所デナケレバ駄目ナデス、其外ノ藥品ハ、此統計デハ御覽ノ通り無シト出テ居リマスガ、最近ニ於キマシテ其製造技術ガ完成ヲ致シマシタモノガ、割合ニ多イ、併シ唯技術上出來上ツタダケデアリマシテ、經濟的ノ關係、外國品トノ競争其他ノ關係カラ、今或ル二三ノ會社デ工業化シテ居リマスモノモアリマシ、又將ニ工業化セントシテ居ルモノモアリマスト云フヤウナ狀況デアリマス、ソレデ現在私共が見マシテ、全ク内地ニ原料ガゴザイマスケレドモ、全然手が著ケラレテ居ナイト思ヒマスモノハ、此表ノ中デ乳糖、其一種デアリマス、是ハ何トカシテ内地デヤリタイモノト思ッテ居リマスケレドモ、是ハマダドコデモ製造技術ノ完成シタト云フコトヲ、聽イテ居リマセヌ

○倉元委員 今ノ「キナ」皮ト云フヤウナ、熱帶地方デナケレバト云フヤウナモノハ、是ハ唯原料ノ關係カラ本邦生産ノ不可能ナモノデアルノカ、技術上カラ是ハ絶對ニイカスト云フノデアルカ、是ハドウ云フモノデセウカ

○松尾内務技師 「キナ」皮ハ熱帶ノ植物デ

アリマス關係カラ、内地ノヤウナ氣候デハ、育タナイノデス、是ハ「キナ」樹ノ皮ヲ剝ギマシテ造ルノデスガ、其「キナ」樹ガ内地デ育チマセヌモノデスカラ、内地トシテハ生産ガ出來ナイノデアリマス、唯臺灣デハ之ヲ十數年來多少試植ヲ致シマシテ、最近ニ於テハ其曙光ヲ認メタト云フコトデアリマスルケレドモ、マダサウ澤山ニ栽培サレテ居ルト云フ狀況ニハナラヌノデアリマス

○倉元委員 マダナイノガ澤山アルヤウデアリマスガ、其主ナルモノヲ申上ゲルト「サントニン」ソレカラ炭酸「クレオソート」ソレカラ甘草、斯ウ云フモノモヤハリ前段同様デアリマスガ、サウ云フ原料地ノ關係カラ、原料ガ内地デ育タナイト云フ其關係デ、本邦ニ生産ヲ見ルコトガ出來ナイ状態ニ置カレテ居ルノカ、ソレヲモウ一應御尋ネ致シマス

○松尾内務技師 只今ノ御尋ノ中、甘草ハ日本ニ參リマスモノハ、蒙古ノ品物デアリマス、ソレデ内地デモ植エマスレバ、育ツニハ育チマスガ、是ハ經濟的ノ關係カラ、内地デハ連モ引合ヒサウモナイノデス、ソレカラ「サントニン」是ハ「シナ」ト云フ蓬ニ似タ草カラ取りマス、是ハ元來ハ「アフラニスタン」ソレカラ「トルキスタン」

地方ノ植物デアリマシテ、露西亞ガ非常ニ大切ニ致シテ居リマシタ關係カラ、植物ノ苗トカ種子トカ云フモノガ國外ニ出マセヌ、ソレデ原料トシマシテ、サウ云フ「シナ」ト云フ草ノ花ヲ内地ニ持ッテ參リマシテ「サントニン」ヲ作レバ作レルノデアリマシマスガ、原料ハ押ヘラレテ居リマスノデ、現在其生産ガナイノデアリマス、唯是モ目下試作中デアリマスガ、偶然或者ガ七八年前ニ種子ヲ手ニ入レルコトガ出來マシテ、ソレデ栽培ヲ致シテ見マシタ所ガ、多少見込ガアルヤウデアリマスノデ、此兩三年内務省ニ於キマシテ補助金ヲ與ヘマシテ、ソレデ是ノ栽培ノ試驗ヲ、行ッテ居リマス、昨年アタリノ成績ハ非常ニ宜シイト云フコトデアリマス、兩三年モ經チマシタラ、或ハ産業的ニ多少意義ガアルモノデハナイカトモ思ハレテ居リマス、ソレカラ炭酸「クレオソート」此「クレオソート」モ元來醫藥ニ使用シツ、アリマスルモノハ、山毛櫨ノ木ノ乾溜致シマシタモノヲ使フノデアリマス、木材乾溜工業ト云フモノハ、日本ニハ洵ニ望ミガ少イ、少シ始メマスト直グ材料ガ缺乏シテ、アト工場ガ立行カナクナリマス、大正四五年頃起ツタガ、今ハ止ンデ居ルヤウナ状態デス、ソレデ此炭酸「クレオソート」モ、

現在デハサウ云フヤウナ原料ノ關係カラ、内地デハ作レナイ、ソレカラ炭酸「グアヤコール」、是ハ石炭「タール」ノ分留物ノ中カラ採リマシタモノヲ素ニシマシテ、段々合成シマスト出来マスノデ、御手許ニ差上ガマシタ表ニハ無イト云フコトニナッテ居リマスガ、是ノ製造技術ハ最近ニ於テ完成シタヤウニ思ハレルノデアリマス、唯マダ工業的生産ニ移ッテ居ナイ、或ハ將ニ移ラウトシテ居ル會社ハアルノデアリマスガ、二三ノ會社ハアルヤウデアリマス

○倉元委員 大藏當局ニ御尋ネ致シマスガ、染料原料デアル「ベンゾール」「トルオール」「ナフタリン」ト云フヤウナモノハ、輸入スル場合ニ無稅デゴザイマスカ

○谷口政府委員 只今ノ御尋ノ「ベンゾール」「トルオール」「ナドハ」「キシロール」「ソルベントナフサ」ト共ニ、輸入ハ大體無稅デゴザイマス

○倉元委員 内務當局ニ御同致シマスガ、海外ニ仰ガナケレバナラヌト云フ主ナル藥品ノ中デ、此染料原料カラ出ル所ノ染料中間物ト云フモノガアルサウデス、私、素人デ能ク存ジマセヌガ、是ハ多クハ醫藥品ノ原料ノ大部分ヲ占メテ居ル、サウ致シマスルト此中間物ト云フモノニハ、輸入稅ガ課

カルノデアリマス、從價稅三割五分課ッテ居リマス、此無稅デ入ッテ來ル染料ノ、是ガ素トナル中間物デアリヤウニ、私共素人ナガラ聞イテ居リマス、此主ナル藥品ト中間物トノ關係ヲ、染料ト中間物トノ關係ヲ、此處デハッキリ御示シテ願ッテ置キタイと思ヒマス、今内務省デモ御調ニナッテ居ル此輸入品目ノ中デ、此原料ニ依ラナケレバ醫藥品ト云フモノガ出来ナイト云フ物ヲ、御示シテ願ヒタイ

○松尾内務技師 此藥品ハ染料ト用途ハ違ヒマスガ、實際ノ運ビ方、造リ方ト云フモノハ、大體似タモノナノデゴザイマス、ソレデ例ヘバ茲ニ「アセトアニリド」「アンチフェブリン」ヲ一ツ申上ゲテ見マス、其原料ハ一番根本ニ遡レバ「ベンゾール」是ハ無稅デゴザイマスガ、ソレヲモウ一ツ進ミマス「アニリン」デ「アニリン」ニナリマスルト、染料ノ中間體ト申サナケレバナリマセヌガ、無論染料ニモナリマス、同時ニ「アスピリン」ニモナル、斯ウ云フ風ナモノナノデアリマス、モウ一ツ例ヲ申上ゲテ見マスレバ、此「アスピリン」ハ、一番最初ハ、石炭酸カラ出テ參リマシタモノデスガ、日本ノ石炭酸ハ御承知ノ通り、天然ニ出来マス分量ガ少イモノデアリマスカラ、

皆「ベンゾール」カラ化成シテ行クノデアリマス、其化成致シマシタ石炭酸原料ニ致シマシテ「サルチル」酸ヲ造リマシテ「サルチル」酸カラ「アスピリン」ガ出来ルノデアリマス、ソレデ此石炭酸モ「サルチル」酸モ、何レモ染料ノ原料トシテ使フノデアリマス、斯様ナコトニナッテ居リマス

○倉元委員 只今内務當局ノ御答辯ニ依リマシテモ一層明カデアリヤウデアリマスガ、ソコデ大藏當局ニ此點ヲ御聽キ願ヒタイノデアリマス、染料ノ生産ヲ助成スル爲ニハ、國トシテハ色々手段方法ニ依ッテ、今日ノ域ニ達シタモノト思ヒマス、現ニ私共ガ大正十五年ノ關稅委員會デ論議致シマシタ際ニモ、染料ノ輸入ト云フコトニ付テハ、或ル制限ヲ與ヘルト云フコトマデヤリ、或ル物ニ付テハ輸入禁止マデモスル、而シテ高率關稅ヲ以テ、染料ノ生産ノ發達ヲ、今日ニ誘導シ得タノデアリマス、ソコデ原料ハ相同ジ所ノモノデ、一般染料ノ如キハ、斯クマデニ内地生産ト云フモノヲ發達セシメタガ、片一方マダ幼稚ノ區域ヲ脱シ得ナイ所ノ、同ジ原料ヲ以テスル藥品ニ對シテ、十年前ノ稅率其儘デ、而モ其輸入ノ狀態ハドウデアアルカト言ヒマス、從量稅ヲ以テ其原料ガ入ッテ來ル、之ヲ從價稅ニ換算シタ

モノモアリマスケレドモ、大體藥品デ入ッテ來ル時ノ關稅ノ方ガ低イ、原料稅ヨリモ寧ロ低イト云フヤウナ狀態ニ置カレテ居ルモノモアル、斯様ナ狀態デ此大事ナ諸藥品ト云フモノハ、ドウシテ内地デ其生産ト云フモノガ發達スルカ、私共ハ是ハ不可思議デナラナイ、私ハ是ハ直チニ御氣付ニナッテ御改正アルベキモノト思ッテ居ッタ、今期議會ニハ無論御提出ニナルモノダト期待シテ居ッタノデアリマスガ、如何ナル理由ニ依ッテ御提出ニナラナカッタノカ知ラスガ、洵ニ不合理千萬デアルト私共ハ思フ、之ニ付テ議論ヲスレバ長クナリマスケレドモ、事實ハ其通りデアリマスカラ、ドウカ當局モ成程サウダト思フト云フ風ニ御考ニナルナラバ、速ニ御改正アッデ然ルベキモノデアルト、私共ハ思フ、恰度輸入採算點デ戰爭ガ出来ルヤウナ狀態ニスルニハ、何トシテモ國ガ斯ウ云フ生産不十分ナ幼稚ナモノニ付テ、而モ必要缺クベカラザルモノニ付テハ、保護ヲ與ヘルコトガ當然ノ事デアルト私共ハ思フ、私ノ申ス事ヲ當局ガ御聽キ下サイマシテ、成程ソレハ尤ダ、斯ウ云フ風ニ御考ニナリマスナラバ、速ニ御改正ノ手續ヲ、御執リ願ヒタイと思ヒマス

○石渡政府委員 只今倉元サンノ御尋ニナ

リマシタ點ハ、藥品全部ノ問題ト致シマシテ、十分將來考慮ヲ致シタイト思ッテ居リマス、唯茲ニ問題ニナリマシテ、今回一應協議ヲ致シタモノニ「アスピリン」ガゴザイマス、其他ノ問題ハ姑ク置キマシテ、此「アスピリン」ニ付キマシテ、或ハ此際改正スル必要ガアツテ、今回其改正案ヲ提案スルカドウカト云フコトニ付キマシテ、慎重ニ考究

ト云ッテ、責立テル譯デモアリマセヌカラ、國民ヲシテ安心セシメラレタ方ガ、宜シイト思ヒマス、今ノ慎重考慮スルト云フ御言葉ヲ、斯ウ考ヘテ宜シウゴザイマスカ、少クトモ關稅委員會デモ直ニ開イテ、次ノ最早イ機會ニ於テ改正ヲ行フ、斯ウ云フヤウナ御意思デアルト觀テ宜シウゴザイマスカ

○石渡政府委員 成ベク速ニ改正方ニ付テ

考慮致シテ見タイ、斯ウ申上ゲテ置キマス

○倉元委員 成ベク速ニト言ハレルガ、其

ノデアリマシタガ、ドウモ茲デ結論ヲ見出し得ナカッタノデゴザイマス、ソレデ暫ク此點ニ付キマシテハ、考ヘサシテ戴キタイト思ヒマシテ、内務當局トモ打合ヲ致シタノデアリマスルガ、近キ將來ニ於キマシテハ、是等ノ點ニ付テ十分考慮シテ見タイト思ヒマス

成ベク速ニト言ハレルガ、其成ベク速カト云フコトガ、私共甚ダ意ニ滿タナイノデ、今回モ繰返シテ御尋スル次第デアリマス、而シテ具體的ニ言ヘバ、次ノ議會ニハ少クトモ此改正ヲ行フ、斯ウ斷言出來マセヌカ

○石渡政府委員 此次ノ議會ニ必ズ提案致

スト云フコトヲ斷言致スコトハ、是ハ憚リタイト思ヒマスガ、成ベクサウ云フ風ニ致シタイ、斯ウ云フコトニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○倉元委員 是ハ私、成ベク議論ヲシナイ

積リデアリマス、兎ニ角材料モ澤山有ッテ居リマシテ、之ヲ一々各項目ニ付テ議論ヲスレバ、一日掛ッテモ濟ミマセヌ、デスカラ私ハ石渡主稅局長ノ仰シヤル事ハ、大臣ノ御

答辯ト承ッテ宜イト思ヒマス、十分責任ヲ以テ、此機會ニ御答辯ニナツタモノト承知シテ、私ノ質問ヲ終リマス

○小笠原委員長代理 私ヨリ此際農林省ノ方ニ、一ツ御伺申上ゲマス、近頃亞米利加カラ古靴下ガ、輸入機械等ノ包裝ニ紛レテ輸入サレルノデ、此點ニ付テ本會議デモ質問ガアツタノデアリマスガ、大藏大臣ハ之ニ答ヘテ、古イ靴下ガサウ云フ風ニ賣レルト云フコトハ、一層絹ノ需要ヲ増スコトニナ

段靴下ニ使用サレルト云フコトガ多クナツテ行ク傾向ガアルノデアリマス、今後斯ウ云フ古靴下ノ數量ガ段々輸入サレルト云フコトニナツテ來テ、之ニ關シテ後日關稅ヲ設ケルト云フコトニナツテ來ルト、其際報復的手段ヲ取ラレル處ガ十分ニアルト思フノデアリマス、ソコデ早クカラ今ノ内ニ此古靴下ノ輸入ニ對シテ、相當關稅ヲ設ケテ置ク

ト云フコトハ、蠶絲業保護ノ上カラ見テモ、亦日本ノ關稅政策ノ上カラ見テモ、宜イノデハナイカ、斯ウ思フノデアリマスガ、之ニ對シテ蠶絲局長竝ニ主稅局長ノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○井野政府委員 古絹靴下ノ輸入ノ問題ニ付キマシテハ、昨年ノ議會カラ色々ノ問題ガゴザイマシテ、當局ト致シマシテモ其輸入數量ナリ、輸入方法ニ付キマシテ、色々調査ヲ致シタノデアリマスルガ、大體今小笠原サンガ御述ベノ通りノ數量ガ、亞米利加カラ古靴下トシテ輸入サレテ居ルノデアリマス、蠶絲對策ト致シマシテハ、私共ハ大體三ツノ方針ヲ以チマシテ、即チ優良品ノ廉價生産、絹絲類ノ生産及販賣ノ統制、第三ニ絹絲類ノ需要増進、此三ツノ方針ノ下ニ、種々ノ對策ヲ講ジテ居ルノデア

ノ相當重大問題トナツテ居リマスコトハ、御承知ノ通りデアリマス、商工省ノ調査ニ依ルト、年額千五百萬位ニ達スルデアラウ、斯ウ云フ風ニ言ハレテ居ルノデアリマス、若シサウデアアルナラバ、御承知ノ如クニ日本カラ亞米利加ニ輸出サレル所ノ生絲ノ大部分ハ、靴下トナル傾向ガ著シイノデアリマシテ、昨年輸出生絲ノ四十四萬六千俵ノ中、六割ハ、殆ド靴下ニ使ハレテ居ルデアラウト言ハレテ居ルノデアリマス、廣幅物ガ人絹ニ驅逐サレタコトモアリマセウガ、段

〔小笠原委員長代理退席、委員長著席〕

リマスガ、需要ノ増進ノ部類ニ於キマシテ、矢張國外カラ色々ノ生絲類似ノモノガ入ッテ參リマスコトヲ防止スルト云フコトモ、一ツノ政策デアラウト考ヘマシテ、色々ノ方法ヲ考慮シテ參ッタノデアリマス、古絹靴下ガ國內ニ入りマシテ、或ハ銘仙トカ其他ノ絹製品トナッテ利用セラレテ居ルノデアリマスガ、是ガ如何ナル影響ヲ及ボスカト云フコトニ付テ、製絲ノ方面ト、之ヲ取扱ヒマスル取扱業者ノ方面トニ分ケテ、色々調査ヲ致シタノデアリマスルガ、製絲ノ方面ニ對シマシテハ、其數量ガ全體ノ國用生絲ノサウ大シタ數量デゴザイマセヌカラ、現在ニ於テハ其影響ハ餘リナイノデアリマス、然ルニ一面ニ於キマシテ、之ヲ取扱ヒマス業者ハ、或ハ家内工業其他ノ方法ト致シマシテ、相當多數ノ人數ガ之ニ從事シテ居ルノデアリマス、隨テ此際遠ニ是ガ輸入ヲ阻止致シマスコトハ、ソレ等ノ業者ノ生業ニ重大ナル關係ヲ持チマスノデ、果シテ關稅政策ヲ以テ之ヲ防止スルガ宜イカ、或ハ又其他ノ適當ノ方法ガアルノデハナイカト云フヤウナ、色々研究スベキ點ガ多クアリマシタノデ、今回此關稅ノ賦課ト云フコトニ付テハ、農林當局モ積極的ニ之ヲ御願致サナカッタ次第デアリマス

○石渡政府委員 只今小笠原サンカラ御尋ノ趣旨ハ、大體ニ於キマシテ蠶絲局長カラ御述ニナッテ居ル通りデアリマスガ、吾々ト致シマシテモ此問題ニ付キマシテハ、慎重ニ考究致シタノデゴザイマスガ、今日ノ場合之ヲ實行致スト云フコトニ躊躇致シマシテ、本年ハ提案致サナカッタ次第デゴザイマス、併シ此數量ガ將來果シテ更ニ増スカドウカト云フコトニ付キマシテハ、大イニ研究ヲ要スル問題デゴザイマスカラ、色々外務省ニモ御頼ミ致シマシテ、亞米利加等ノ事情モ御調査ヲ願ッタノデアリマスガ、大體之ヲ扱ヒマス者ハ猶太系ノ人デアリマス、此棄テラレタ古靴ヲ買集メテ再製致シテ居リマス國ハ、獨逸ト日本デアルヤウデゴザイマスガ、最近獨逸ニ於キマシテハ之ニ輸入禁止ヲ致シマシテ、今日ニ於キマシテハ此古靴下ヲ輸入致シテ參ッテ、之ヲ再製致スト云フ仕事ヲシテ居リマスモノハ、日本ダケノヤウデゴザイマス、或ハ之ヲ輸入出來ナイ位ノ關稅ヲ課ケタ方ガ宜イノデハアルマイカト云フ考モ、無論アルノデゴザイマスガ、將來此古靴下ヲ買集メテ廻ル人達ガ、更ニヨリ大ナル資本ヲ以テ、古靴下ヲ輸入スルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、疑ガゴザイマス、或ハ先ヅ今日ノ數

量程度ノモノガ、先ヅ最大限デハアルマイカト云フ觀測ヲ致シテ居ル向モゴザイマス、棄テラレテ雜巾其他ノ掃除ニ使フ、斯ウ云フモノガ大部分デアリマシテ、之ヲ買集メテ廻ッテモ、存外集マラナイノデハナカラウカト、觀測シテ居ル向モゴザイマス、又今日ノ狀態ニ於キマシテ、日本ノ生絲總使用高ノ百分ノ二或ハ三ト云フ位ノモノデアルナラバ、先ヅ左シタル差支モナイノデハナイカ、若シ是ガ將來更ニ殖エテ來マシテ、我國ノ生絲ノ生産ニ非常ニ差支ヲ生ジテ來ルト云フヤウナ場合ガアリマシタナラバ、更ニ農林省ト御相談致シマシテ、適當ナル方策ヲ講ジタイト思ヒマス

○小笠原委員 今ノ御話デ餘程能ク分リマシタガ、併シ私共考ヘテ見ルト、例ヘバ「ゴム」ナドニ付テ見レバ、亞米利加デ古「ゴム」ト云フモノガ再製ヲサレテ、所謂再生「ゴム」トナッテ使用サレル分量ト云フヤウナコトニ付テ、最初當業者ハ殆ド問題ニセヌ位デ居ッタノガ、其後非常ナ問題トナッテ、今日ハ再生「ゴム」ノ數量ガ亞米利加ニ於キマシテ、殆ド三割トカ四割ト云フ大キナ分量ヲ占メルヤウニナッタコトハ、是ハ御聞及ビデアラウト思ヒマス、日本ニ於キマシテモ今蠶絲局長ノ言ハレタヤウニ、是ハ私共ノ調ガ粗漏カモ知レマセヌガ、約一萬四五千人位ノ人間ガ、家内工業其他デ之ニ關係シテ居ルト思ヒマスガ、之ガ今申シマシタヤウナ工合ニ、非常ニ再製ノコトガ進ンデ行ッテ、古靴下ノ利用ガ一層進歩シテ來ル時ニハ、モット多數ノ者ガ之ニ關係シテ來ルコトニナリマス、殊ニ今蠶絲局長ガ申サレタ通り、獨逸邊リデ之ヲ禁止スル、日本ノミガサウ云フ立場ニ置カレルト、一層サウ云フコトニナリハシナイカ、今日絲ノ値段ガ安イ時デアリマスカラ、左マデ問題ハアリマセヌガ、若シ高クナッテ來ルヤウナ時ニハ、一層斯ウ云フ事ガ、非常ナ問題ヲ起シテ來ルノデハナイカト云フ風ニモ考ヘラレマス、又日本デ今一方デハ農林省デ養蠶、蠶絲等ニ付テ非常ナ大キナ犠牲ヲ、拂ハナケレバナラヌ際デモアリマスカラ、是ハ能ク一ツ御考慮下サイマシテ、將來ノ技術上ノ進歩ト云フヤウナコトモ御考ノ上ニ、適當ナ對策ヲ御立テ下サランコトヲ、御願スルノデアリマス、就キマシテ一寸一ツダケ伺ヒマスガ、是ハ關稅ノ幹事會デ問題ニナッソレダケヲ一寸御伺ヒ申上ゲマス

○石渡政府委員 其問題ニ關シマシテ、逐次古靴下ノ輸入關稅ヲ課ケルカドウカト云

フコトニ付キマシテ、色々議論ハゴザイマシタガ、研究ハ相當致シマシタ、序ニ申上ゲテ置キマスガ、數量ハ昭和九年度ト八年度ニ於キマシテハ、九年度ハ聊カ減テ居リマス、寧ロ八年度ノ方ガ、聊カ多カッタ模様デゴザイマス、併ナガラ是ハ矢張九年度ニ、生絲ガ安カッタ關係ガアッタ爲メデアアルマイカト思ッテ居リマス、隨ヒマシテ生絲ノ値段ノ關係、及亞米利加ノ靴下ノ出廻リノ關係、此ニツカラ致シマシテ、此數字バカリヲ頼ッテ居ル譯ニモ行カスト思フノデゴザイマシテ、更ニ今後ニ於ケル對策ニ付キマシテハ、引續キ慎重ニ考究致シタイト存ジマス

○小笠原委員 引續キ慎重ナル考慮ヲ以テ善處サレンコトラ望ンデ、私ノ質問ヲ打切リマス

○木暮委員長 外ニ誰方カ御質疑ノ殘ッテ居ル御方ハゴザイマセスカ——ソレデハ關稅定率法中改正法律案、大正十三年法律第二十四號中改正法律案、昭和七年法律第四號中改正法律案及關稅法中改正法律案ノ四件ニ對スル質疑ハ、大體ニ於テ終了致シタコト、思ヒマス、併ナガラ此際委員長カラ申上ゲテ置キマスガ、昨日質問ノアリマシタ日滿兩國間ニ於ケル關稅ノ問題ハ、極メ

テ重要デアリ、其細カイコトラ檢討致スコトガ、目下緊要ノ問題デアリマスルカラ、是ハ政府ノ方ニ於ケレマシテモ、適當ノ時機ニ適當ノ方々ヲ御出席願ヒマシテ、何レノ機會デモ此質問ヲ繼續スルコトニ、保留致シテ置キタイト思ヒマス、而シテ只今申上ゲマシタ四ツノ法律案ニ對スル討論、竝ニ可否ノ採決ニ付キマシテハ、何レ適當ノ時機ニ之ヲスルコトニ致シマシテ、明日ハ午前十時ヨリ引續キ會議ヲ開キマシテ、鐵ノ輸入稅ニ關スル法律案ヲ議題ト致シマシテ、引續キ此鐵ノ問題ニ限り、質疑ヲ進メタイト存ジマス、本日ハ之ヲ以テ散會致シマス

午後三時十五分散會